

2021年6月期
第2四半期決算説明資料



株式会社ハウズドゥ 【3457】

2021年2月10日

- 1. 会社概要**
2. 2021年6月期 第2四半期連結決算概要
3. 2021年6月期 第2四半期セグメント別決算概要
4. 2021年6月期 年度計画及び中期計画

■ 会社名	株式会社ハウストゥ
■ 代表	代表取締役社長 CEO 安藤 正弘
■ 設立	2009年1月 (創業 1991年)
■ 資本金	33億5,983万円
■ 証券コード	3457
■ 上場取引所	東京証券取引所市場第一部
■ 売上	328.7億円 (2020年6月期 グループ連結)
■ 従業員数	783名 (2020年6月現在 グループ合計)
■ 本社	東京都千代田区丸の内1丁目8-1 丸の内トラストタワーN館17F
■ 本店	京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町670番地
■ 事業内容	フランチャイズ事業、ハウス・リースバック事業、金融事業、不動産売買事業、不動産流通事業、リフォーム事業

【企業理念】

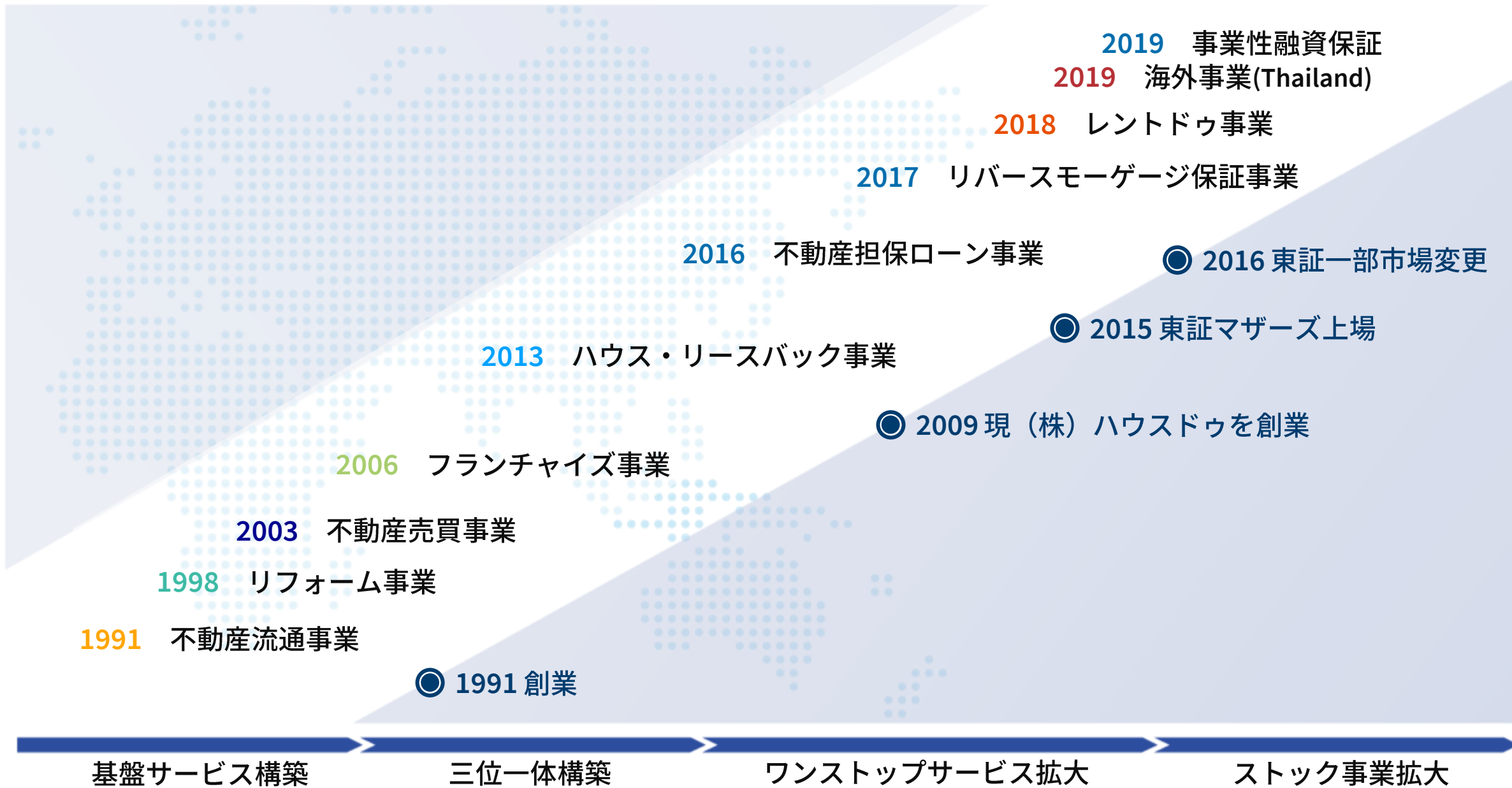
お客様の豊かさ、社員の豊かさ、社会の豊かさを常に創造し、
末永い繁栄と更なる幸福を追求します。

【経営理念】

お客様から必要とされ、お客様へ尽くします。

【ブランド理念】

私たちは日本の住宅市場をオープンにし、
お客様のライフステージに即した理想の住宅を積極的に
住み替えたりできる「住まいの新しい流通システム」を築きます。



地域密着の



販売力



査定力



信用力



全国対応



『顧客接点』 ・ 『地域密着』 のネットワークを構築

全てのエリアにハウスドゥ
お客様のより近くに、安心・便利な窓口を創り出す。



不動産情報公開

国内1,000店舗の
FCチェーンネットワーク
(2025年)



不動産ソリューション

(高齢化社会に対応)

ハウス・リースバック
不動産担保ローン
リバースモーゲージ
リフォーム



売買仲介を起点に
住まいの関連サービスへつなげる

不動産流通事業

住まいのワンストップサービス

事業シナジーを強化



リフォーム事業

フランチャイズ事業
(アジアのFCチェーンネットワーク)



不動産売買事業



ハウス・リースバック



賃貸管理・仲介
(レントドゥ)



金融事業
・不動産担保ローン
・リバースモーゲージ保証
・事業性融資保証



海外事業

1. 会社概要
- 2. 2021年6月期 第2四半期連結決算概要**
3. 2021年6月期 第2四半期セグメント別決算概要
4. 2021年6月期 年度計画及び中期計画

2021年6月期 第2四半期事業進捗

第2四半期累計業績は、売上高、利益ともに過去最高を更新。
進捗は引き続き順調な推移。

- フランチャイズ事業：累計加盟契約 674店舗 / 開店 575店舗
- ハウス・リースバック事業：保有件数 285件 / 保有総額 42.5億円
仕入契約件数 425件 (前期比+27.6%)
- 金融事業：不動産担保ローン残高 103.9億円
リバースモーゲージ保証残高 39.4億円

売上	営業利益	経常利益
187.3億円	12.4億円	11.8億円
(前年同期比+29.1%)	(前年同期比+ 135.3%)	(前年同期比+ 157.6%)

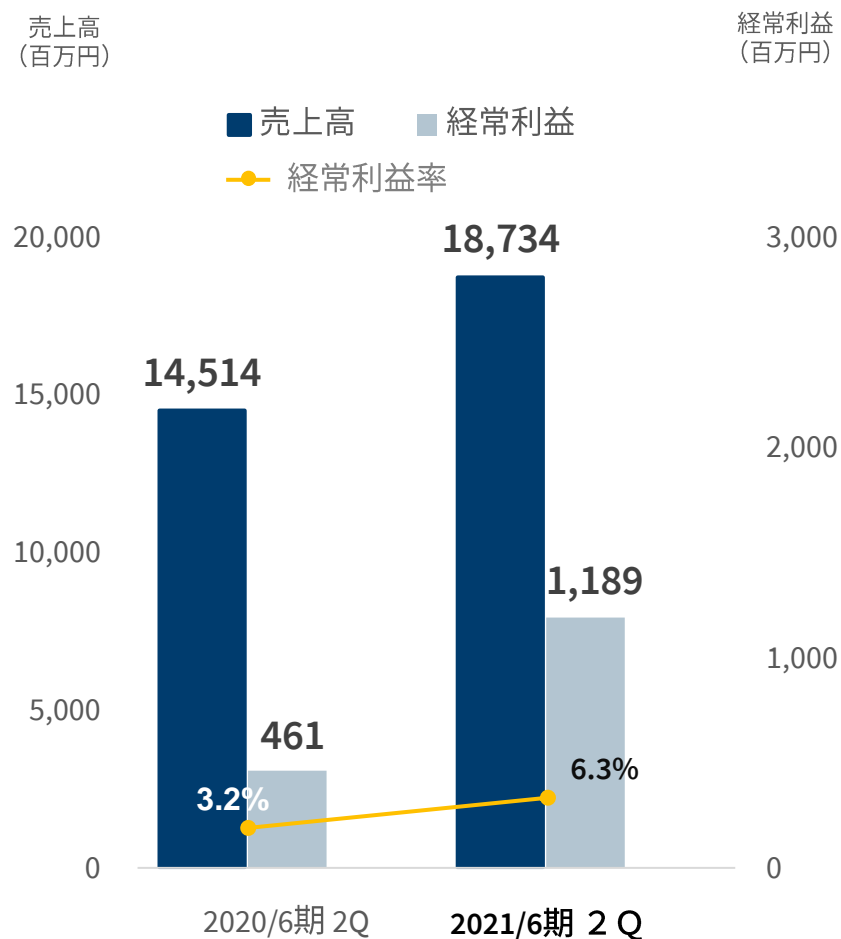
トピックス

- リバースモーゲージ保証事業で、全国対応・来店不要の契約が可能な**楽天銀行リバースモーゲージ**と提携
- 新たなブランディングで**コンセプト/ロゴ**を一新

配当

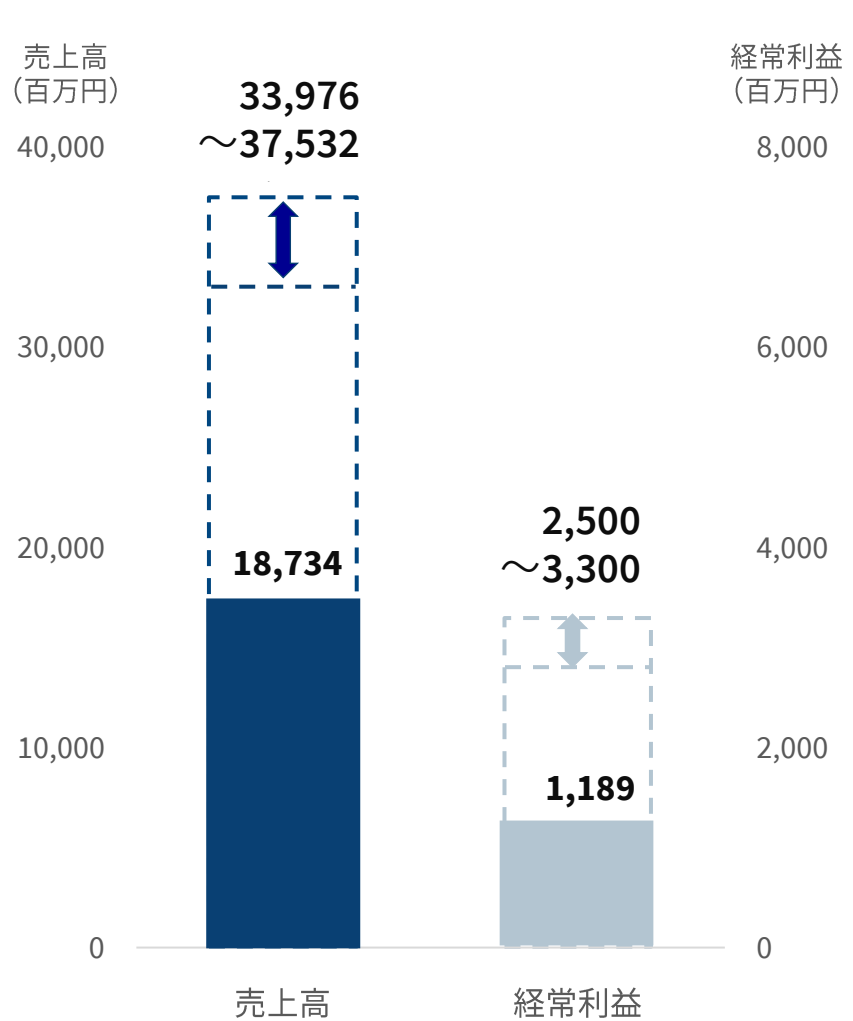
- 持続的な業容拡大と収益性向上による企業価値の向上
- **配当性向30%以上**を基本水準

単位（百万円）



(前年同期比較)	2020/6期 2Q		2021/6期 2Q		前年同期 増減率
	売上 対比	売上 対比	売上 対比	売上 対比	
売上高	14,514	100.0%	18,734	100.0%	+ 29.1%
売上総利益	5,407	37.3%	6,321	33.7%	+ 16.9%
販売費及び 一般管理費	4,880	33.6%	5,080	27.1%	+ 4.1%
営業利益	527	3.6%	1,241	6.6%	+ 135.3%
営業外収益	90	0.6%	132	0.7%	+ 46.7%
営業外費用	155	1.1%	183	1.0%	+ 17.8%
経常利益	461	3.2%	1,189	6.3%	+ 157.6%
純利益	287	2.0%	784	4.2%	+ 173.2%

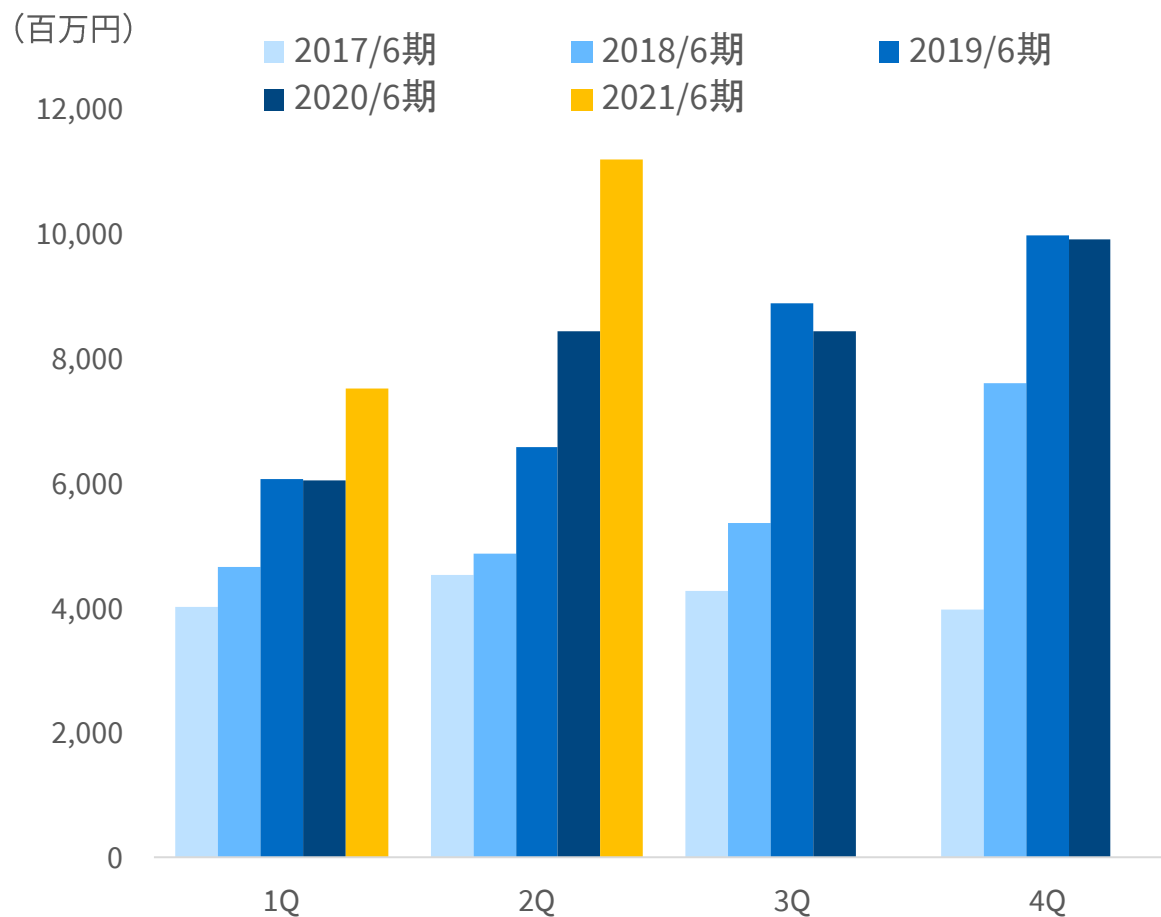
■売上総利益：前年同期比 +16.9% 販管費：前年同期比 +4.1%
 ■成長強化事業への人財・広告宣伝投資は継続するも、売上高販管費率は低下



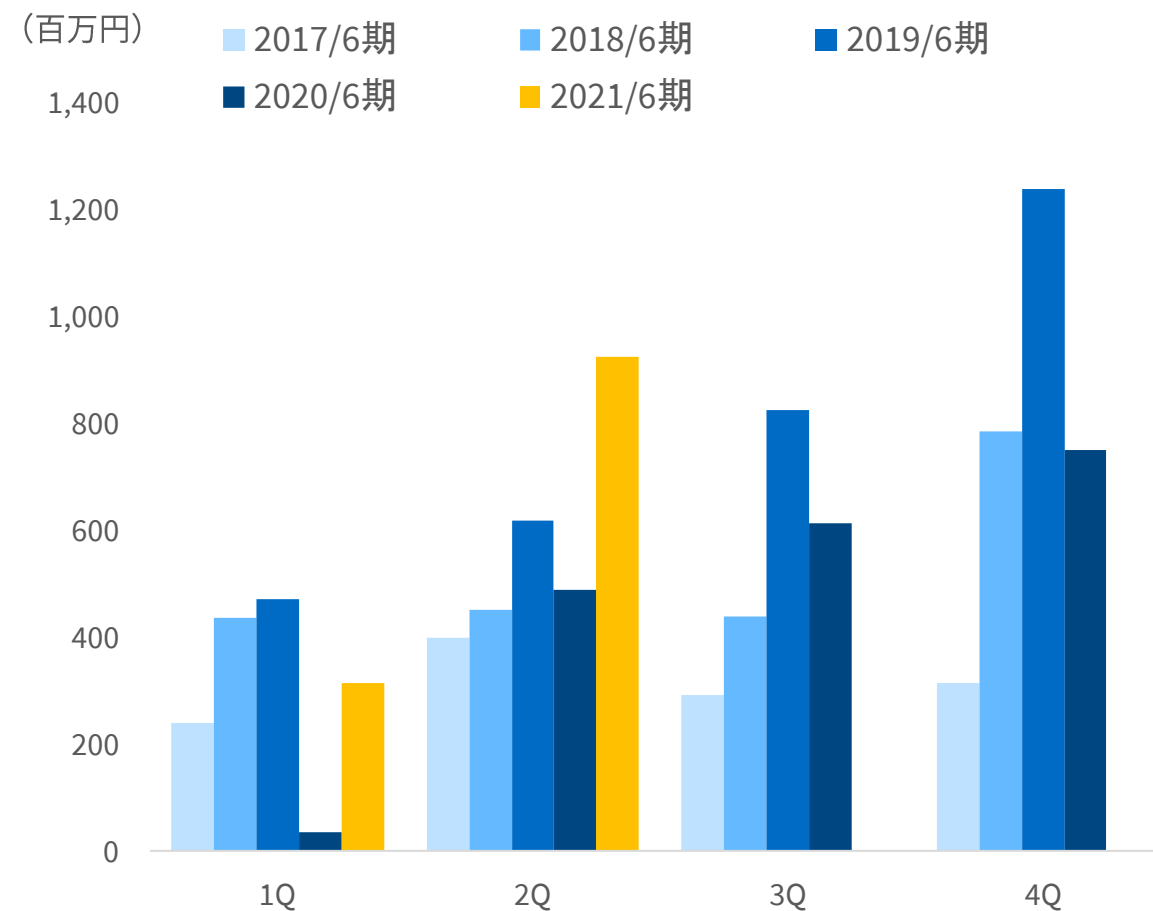
	2021/6期 2Q 実績	2021/6期 (予)	通期進捗率	
			(下限)	(上限)
売上高	18,734	33,976 ~37,532	55.1%	49.9%
営業利益	1,241	2,713 ~3,512	45.7%	35.3%
経常利益	1,189	2,500 ~3,300	47.6%	36.0%
純利益	784	1,650 ~2,178	47.5%	36.0%
1株当たり純利益 (円)	40.25	84.68 ~111.75	—	

■ 売上高 187.3億円 → 進捗率49.9%~55.1% 経常利益 11.8億円 → 同36.0%~47.6%
 ■ 事業進捗は堅調に推移 通期計画に対しての進捗は引き続き良好

■ 四半期売上高推移



■ 四半期営業利益推移



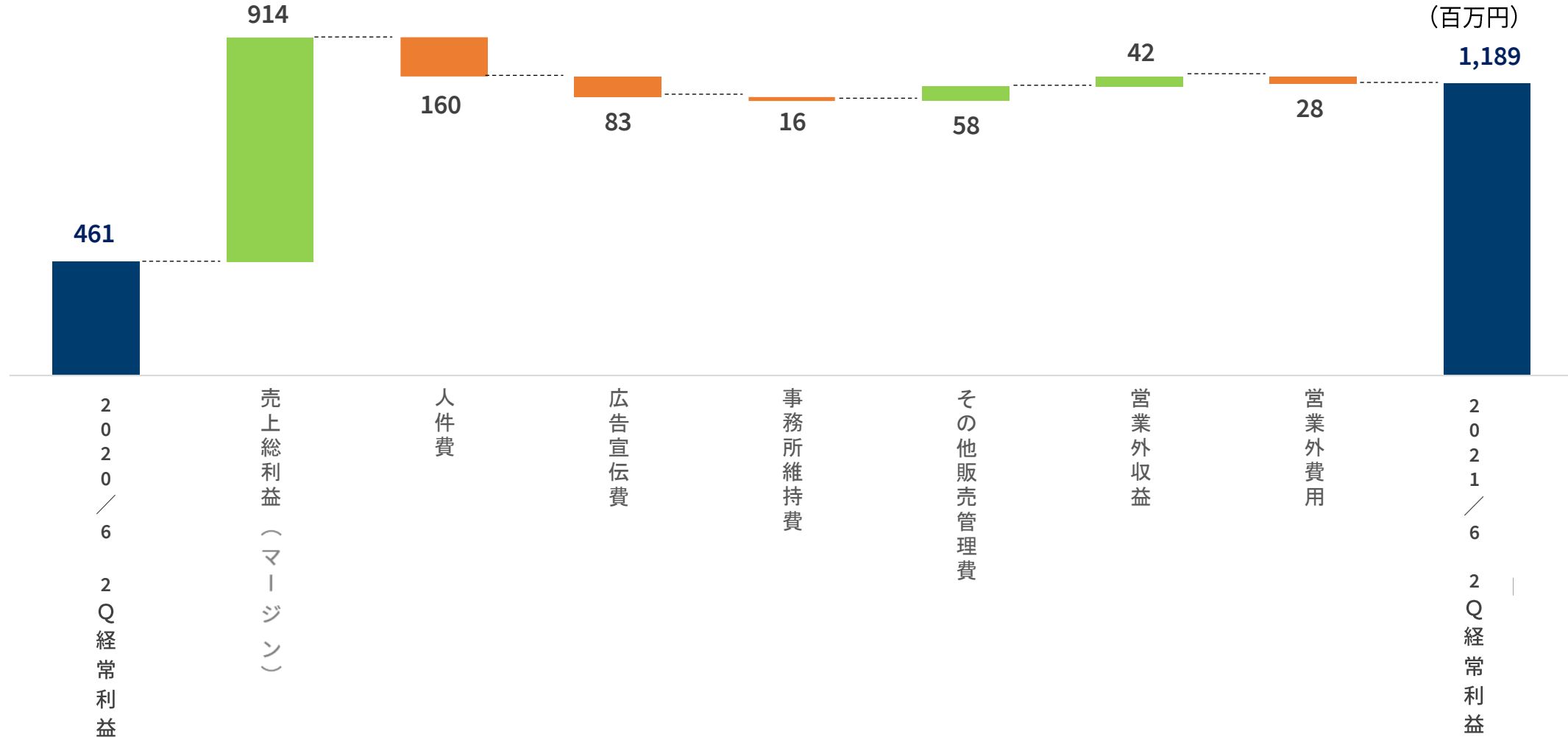
■売上高は、単四半期でも過去最高 営業利益は第2四半期（10月～12月）としても過去最高を更新

経常利益増減要因内訳

■売上総利益（マージン）は前年同期比+ 16.9 %

■成長強化事業（フランチャイズ、ハウス・リースバック、金融）への継続投資等により、人件費、広告宣伝費は増加

■その他販管費は、前期のM & A 関連費用による特殊要因を加味しても、効率的にコントロール



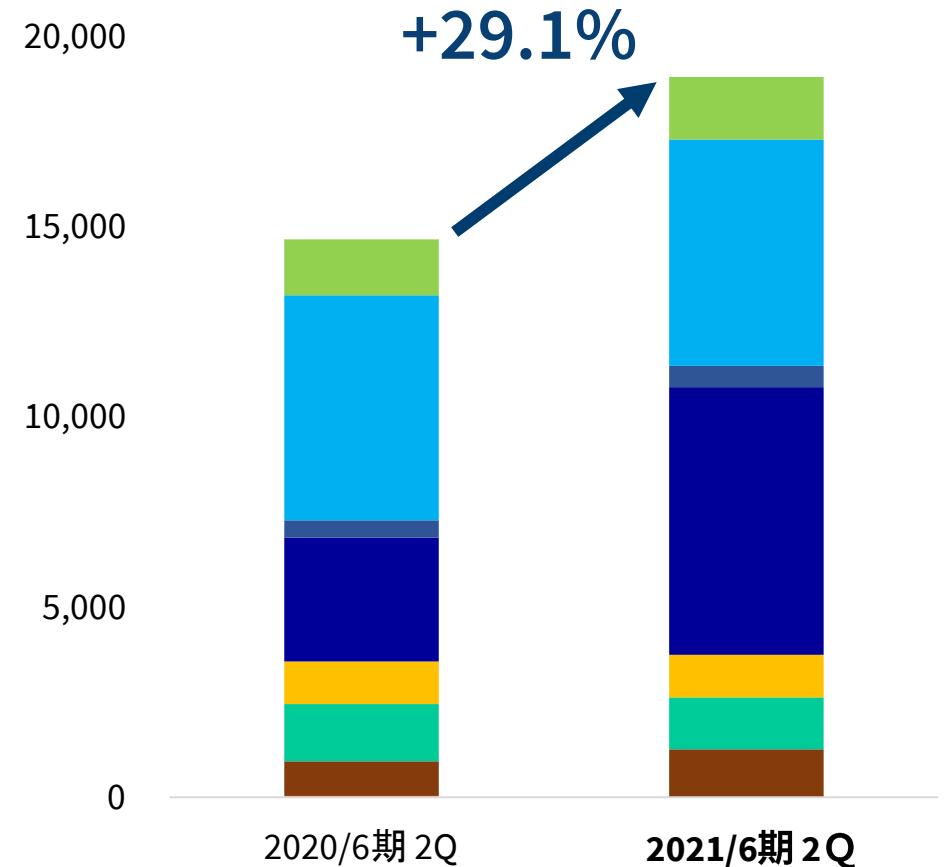
セグメント別売上高

単位（百万円）

(前年同期比較)	2020/6期 2Q	2021/6期 2Q	前年同期 増減率
フランチャイズ事業	1,457	1,631	+ 12.0%
ハウス・リースバック事業	5,937	5,986	+ 0.8%
金融事業	446	561	+ 25.8%
不動産売買事業	3,281	7,033	+ 114.3%
不動産流通事業	1,096	1,103	+ 0.7%
リフォーム事業	1,519	1,399	▲ 7.9%
小山建設グループ	923	1,228	+ 32.9%
その他	7	1	▲ 84.9%
調整額	▲ 155	▲ 211	-
合計	14,514	18,734	+ 29.1%

セグメント別売上高推移グラフ

(百万円)



■成長強化学業（フランチャイズ、ハウス・リースバック、金融）は安定した業績の伸長

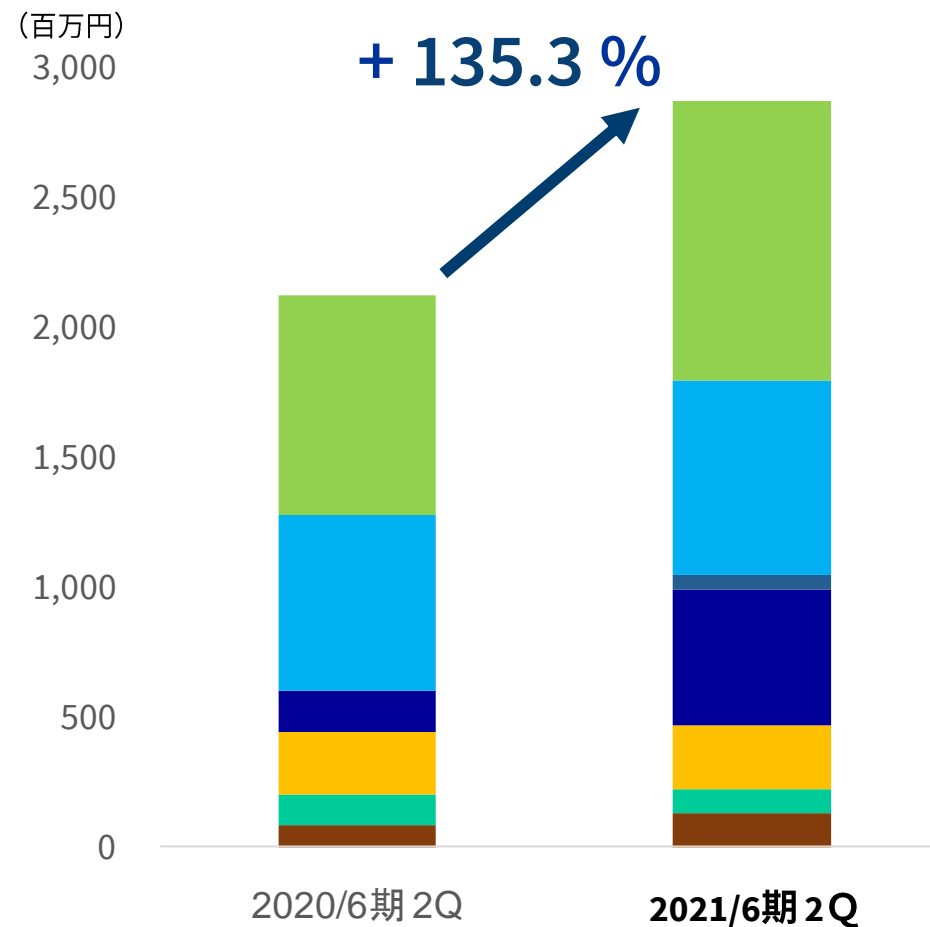
■コロナ禍による受注減が影響したリフォーム事業を除き、各事業セグメントは前年同期比プラス

セグメント別利益

単位（百万円）

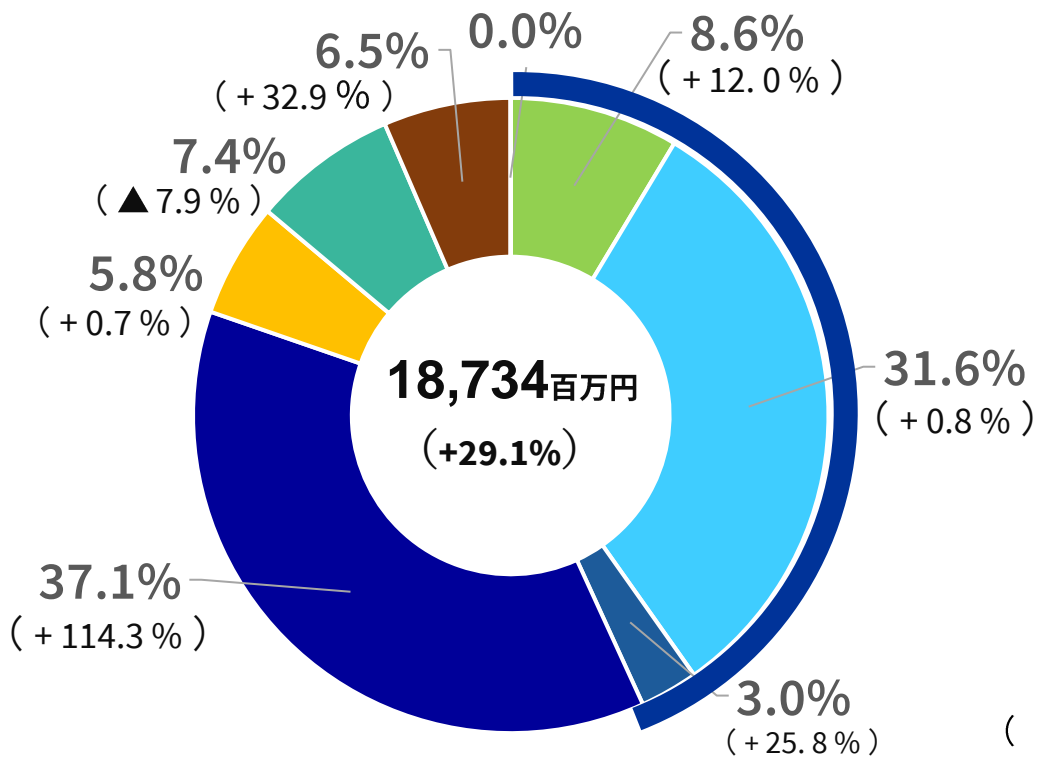
セグメント別利益 (前年同期比較)	2020/6期 2Q	2021/6期 2Q	前年同期 増減率
フランチャイズ事業	846	1,081	+ 27.9%
ハウス・リースバック事業	678	749	+ 10.4%
金融事業	▲ 67	55	-
不動産売買事業	160	525	+ 226.4%
不動産流通事業	240	244	+ 1.6%
リフォーム事業	119	92	▲ 22.3%
小山建設グループ	83	131	+ 56.5%
その他	▲ 6	▲ 7	-
調整額	▲ 1,528	▲ 1,631	-
合計	527	1,241	+ 135.3%

セグメント別利益推移グラフ



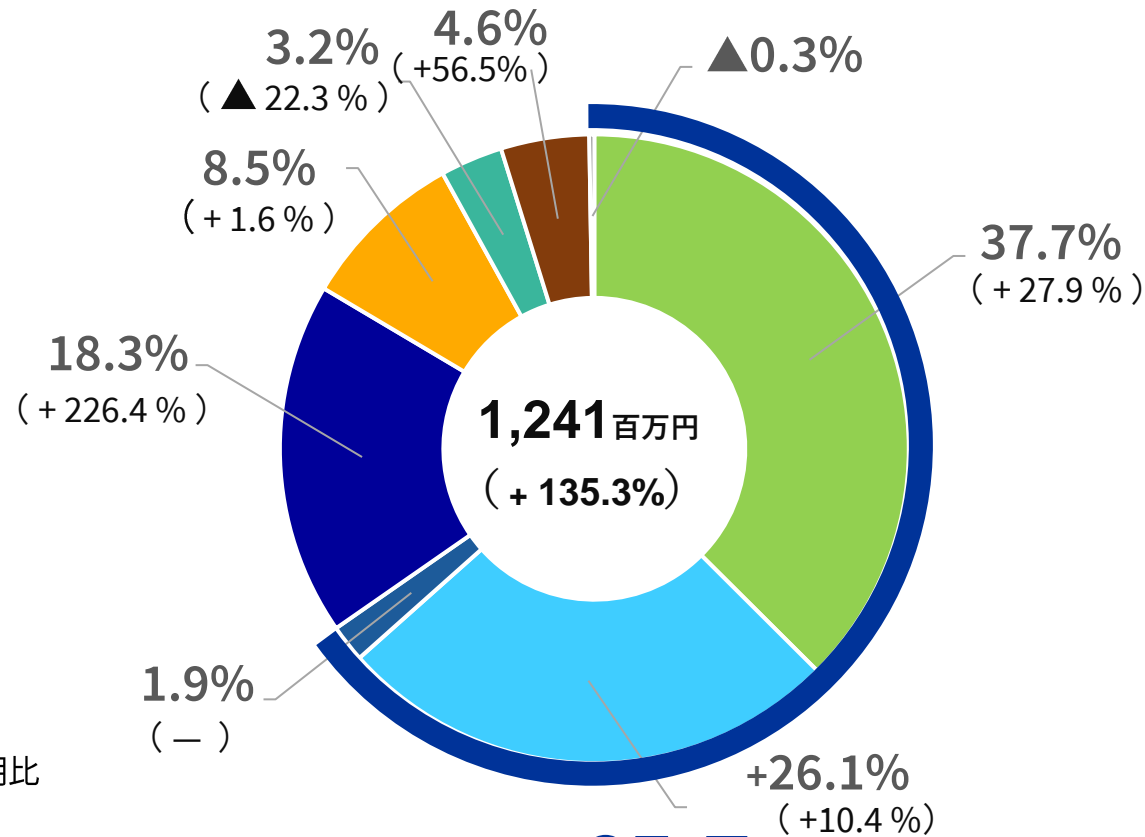
■成長強化事業（フランチャイズ、ハウス・リースバック、金融）の伸長に加え、不動産売買事業の好調と販管費コントロールの後押しにより、営業利益は前年同期から大幅増

2021年6月期 第2四半期 売上高



成長強化事業 **43.2%**
 (ストックをベース) (前年同期 53.4%)

2021年6月期 第2四半期 営業利益



成長強化事業 **65.7%**
 (ストックをベース) (前年同期 70.9%)

- フランチャイズ事業
- ハウズ・リースバック事業
- 不動産流通事業
- リフォーム事業

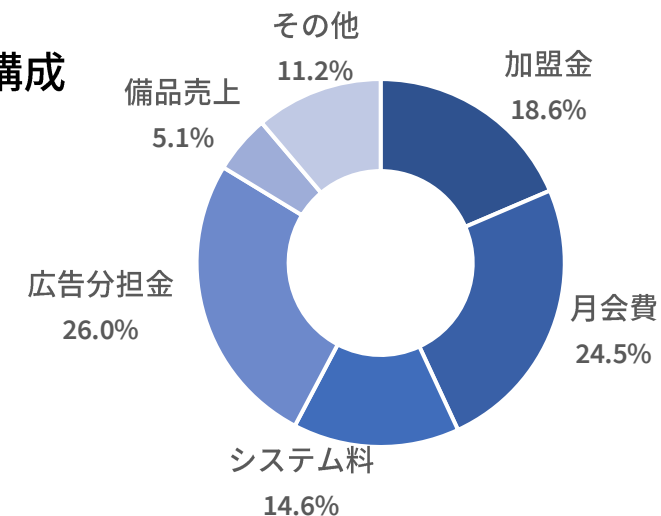
- 金融事業
- 不動産売買事業
- 小山建設グループ
- その他

1. 会社概要
2. 2021年6月期 第2四半期連結決算概要
- 3. 2021年6月期 第2四半期セグメント別決算概要**
4. 2021年6月期 年度計画及び中期計画

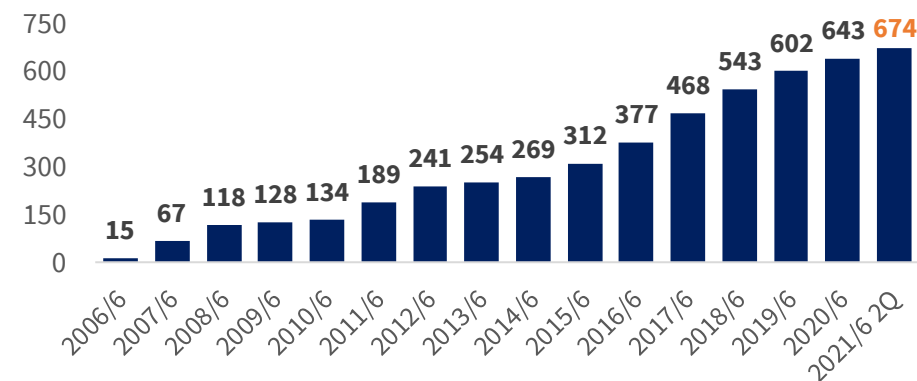
売上高・営業利益推移

	2020/6期 2Q	2021/6期 2Q	2021/6期 (予)	通期 進捗率
売上高 (百万円)	1,457	1,631	3,368	48.4%
営業利益 (百万円)	846	1,081	2,042	53.0%
営業利益率 (%)	58.1%	66.3%	60.6%	—
累計加盟店舗数	630	674	756	—
累計開店店舗数	540	575	667	—

売上構成



加盟店舗数の推移

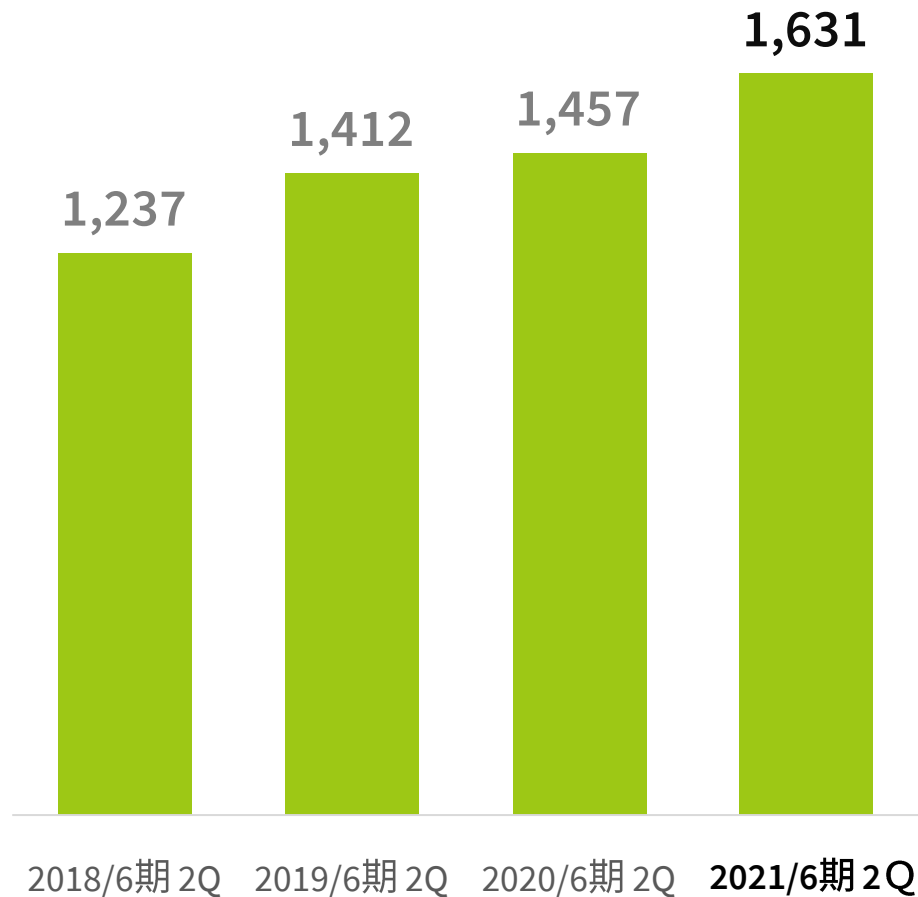


- 新規加盟店舗数 75件 新規開店店舗数 62店舗 累計加盟店舗数 674店舗
- オンラインセミナーやWEB面談の活用等により生産性が向上、利益を後押し
- 加盟店向けサービスのデジタル化促進にも注力

売上高推移

百万円

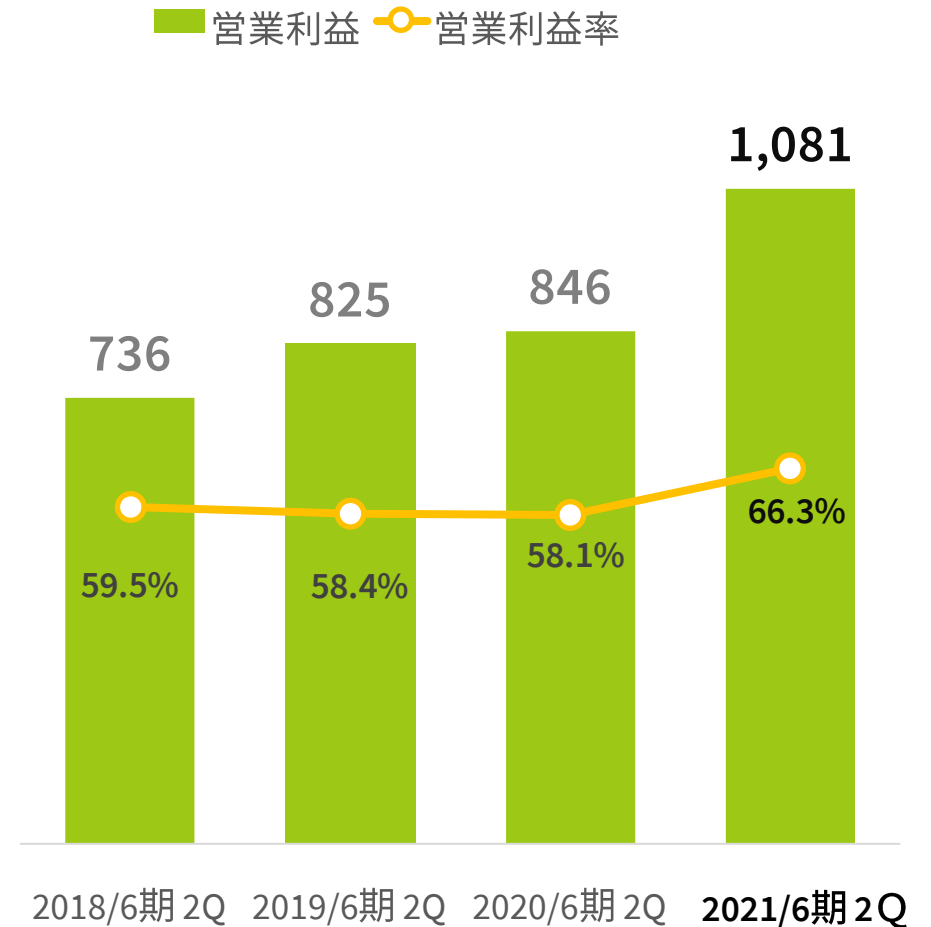
前期比 **+12.0%**



営業利益推移

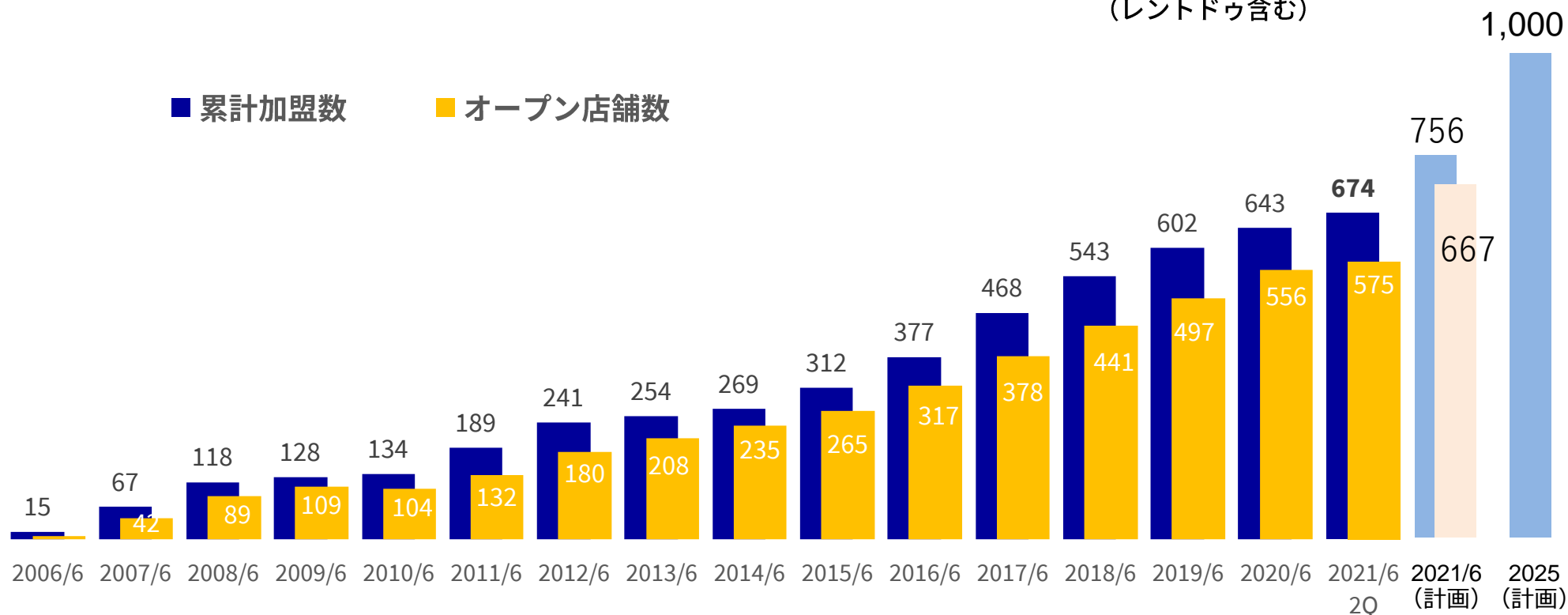
百万円

前期比 **+27.9%**

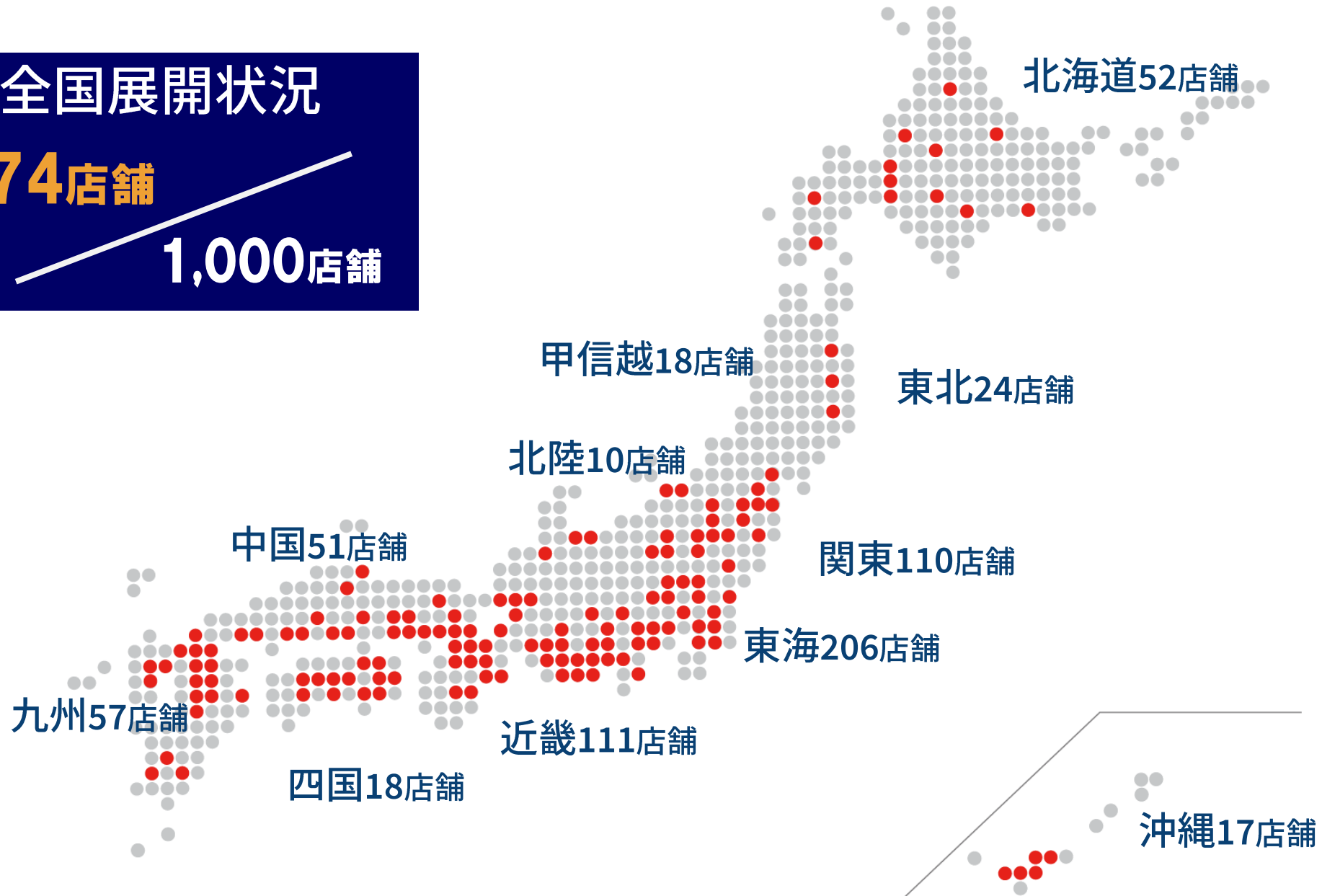


2020年12月末日現在 **674店舗** ※内準備中 99店舗

(レントドゥ含む)



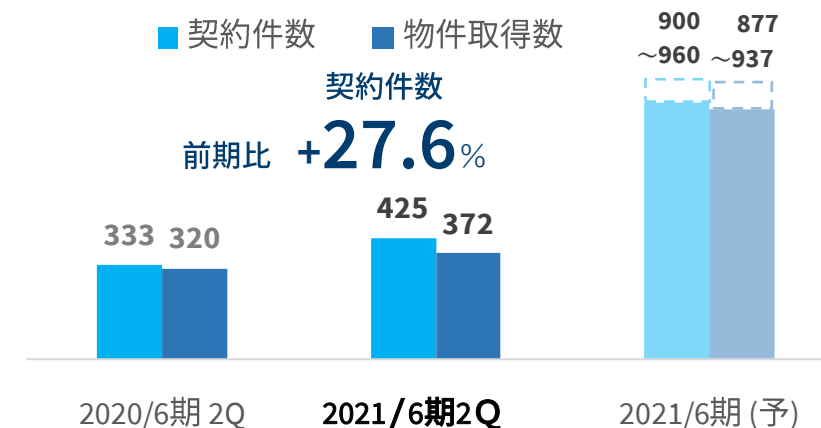
	サテライト店	買取専門店	住宅情報モール	レントドゥ	合計
FC加盟店	488	3	112	41	644
直営店	12	4	12	2	30
合計	500	7	124	43	674



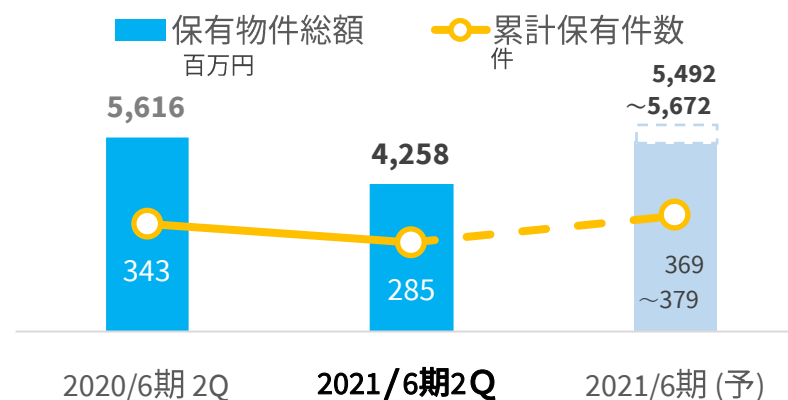
売上高・営業利益推移

	2020/6期 2Q	2021/6期 2Q	2021/6期 (予) ※	通期進捗率	
				(下限)	(上限)
売上高 (百万円)	5,937	5,986	14,325 ~15,297	41.8%	39.1%
営業利益 (百万円)	678	749	2,143 ~2,394	35.0%	31.3%
営業利益率 (%)	11.4%	12.5%	15.0% ~15.7%	—	—
契約件数	333	425	900 ~960	47.2%	44.3%
物件取得数	320	372	877 ~937	42.4%	39.7%
累計保有件数	343	285	369 ~379	—	—
保有物件総額 (百万円)	5,616	4,258	5,492 ~5,672	—	—

契約件数・物件取得数の推移



保有物件数・総額の推移



※報告セグメントの変更等に関する事項の影響を考慮して期初数値から修正。詳細は短信p15をご参照ください。

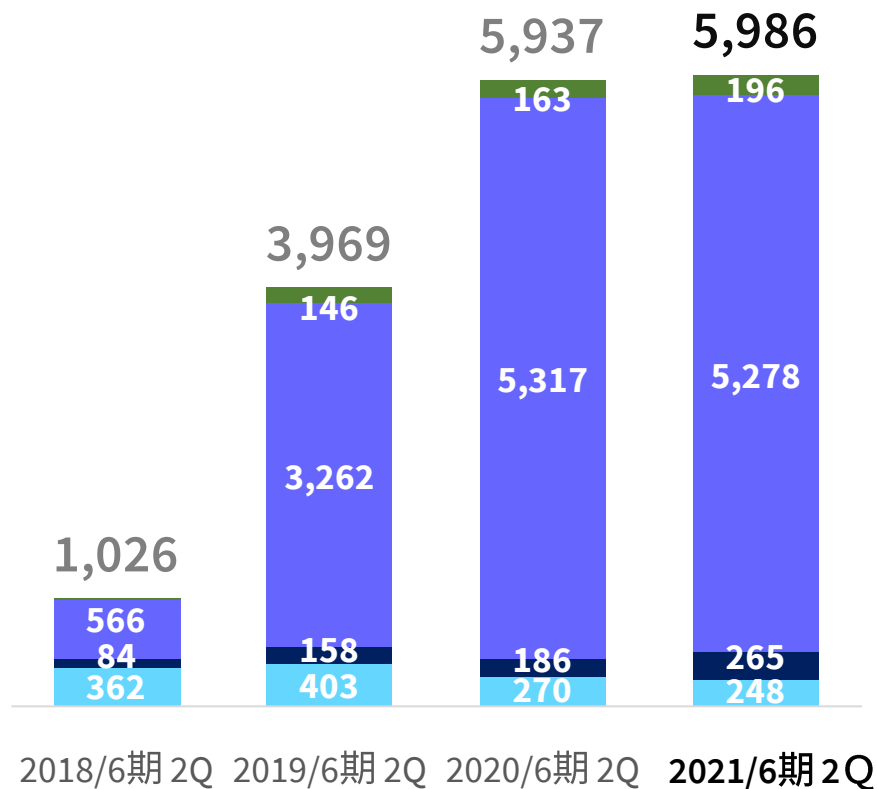
- 仕入契約件数 425件 (月平均 70.8件) 前年同期比+27.6% 広告宣伝・人財投資継続により順調に増加
- HLBファンド7号へ34.5億円の譲渡を実施

売上高推移

百万円

前期比 **+0.8%**

- 賃料収入等
- 手数料等
- 売却売上高
- 収益賃料等
- 収益売却

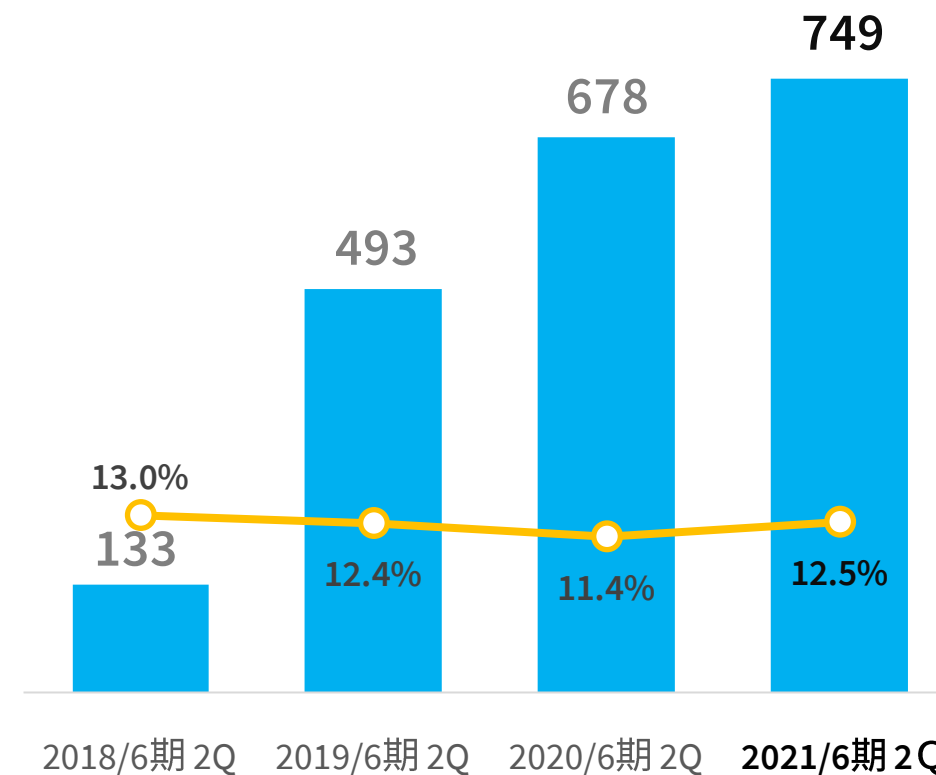


営業利益推移

百万円

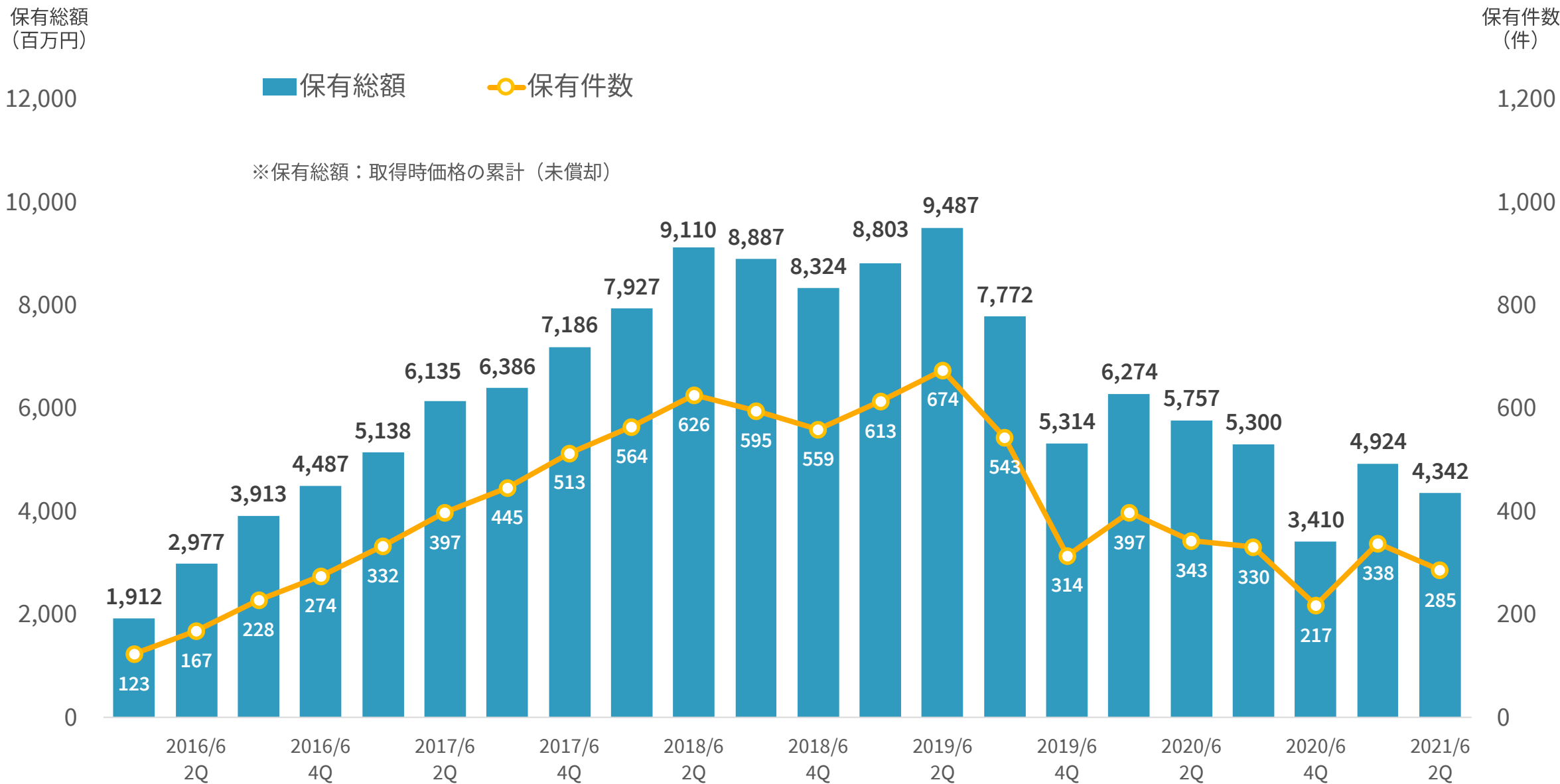
前期比 **+10.4%**

- 営業利益
- 営業利益率



※報告セグメントの変更等に関する事項の影響を考慮し、2019/6期以前も遡及して修正しております。

ハウス・リースバック事業 保有総額・保有件数



売上高・営業利益推移

	2020/6期 2Q	2021/6期 2Q	2021/6期 (予)※	通期進捗率	
				(下限)	(上限)
売上高 (百万円)	446	561	1,256 ~1,357	44.7%	41.3%
営業利益 (百万円)	▲ 67	55	200 ~301	27.6%	18.3%
営業利益率 (%)	—	9.8%	15.9% ~22.2%	—	—
不動産担保融資 実行件数	95	78	170	45.9%	—
不動産担保融資 残高 (百万円)	9,973	10,398	9,145 ~10,728	—	—
リバースモーゲージ 保証件数	61	76	375	20.3%	—
リバースモーゲージ 保証残高 (百万円)	3,110	3,949	4,730 ~6,433	—	—

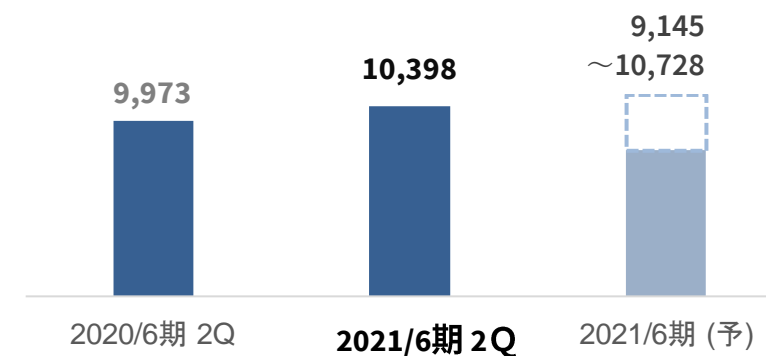
※報告セグメントの変更等に関する事項の影響を考慮して期初数値から修正。詳細は短信p15をご参照ください。

■残高積み上げに伴う収益力向上により、売上高・利益ともに前期比から伸長強化により一層の収益向上を図る

■全国対応・来店不要の楽天銀行リバースモーゲージと提携

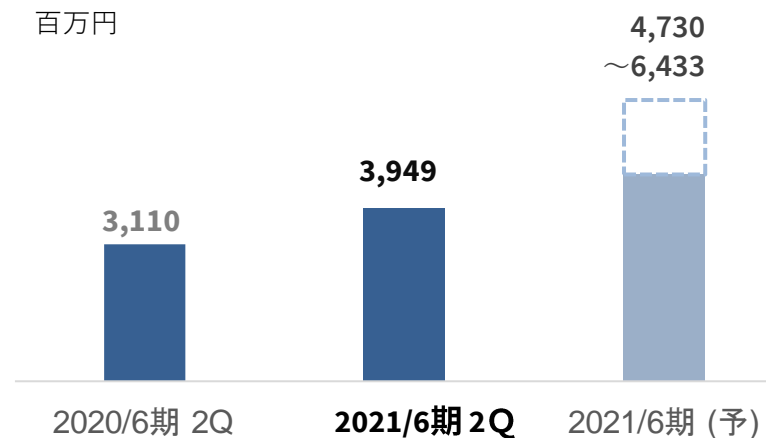
不動産担保融資残高の推移

百万円



リバースモーゲージ保証残高の推移

百万円

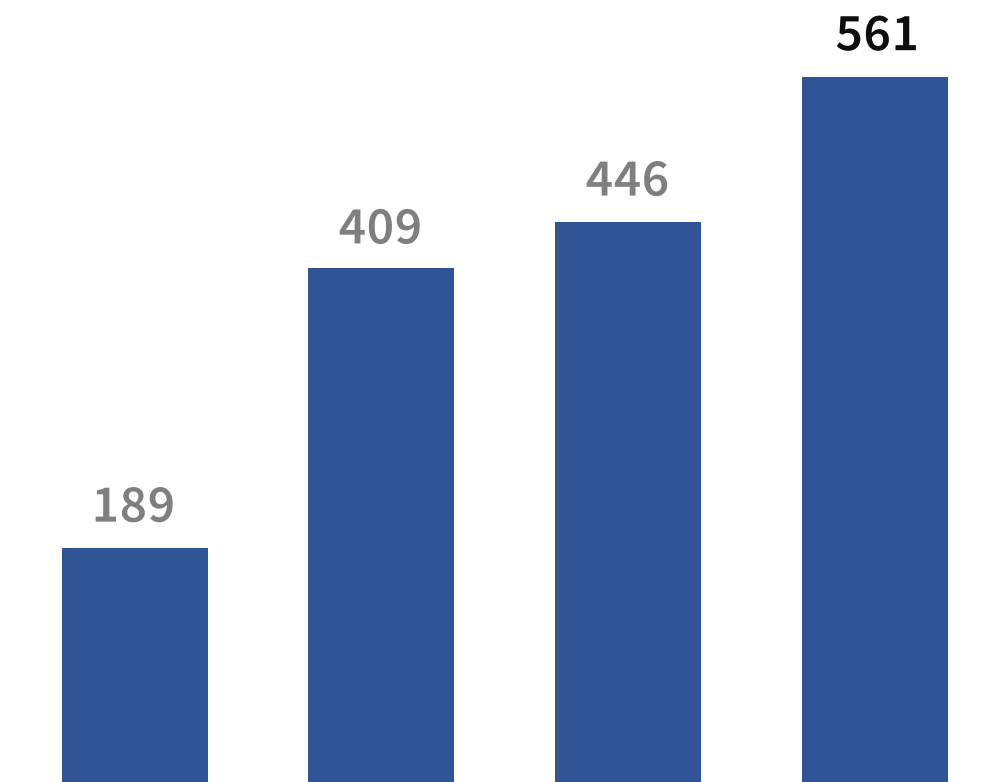


不動産活用コンサルティング

売上高推移

百万円

前期比 **+25.8%**



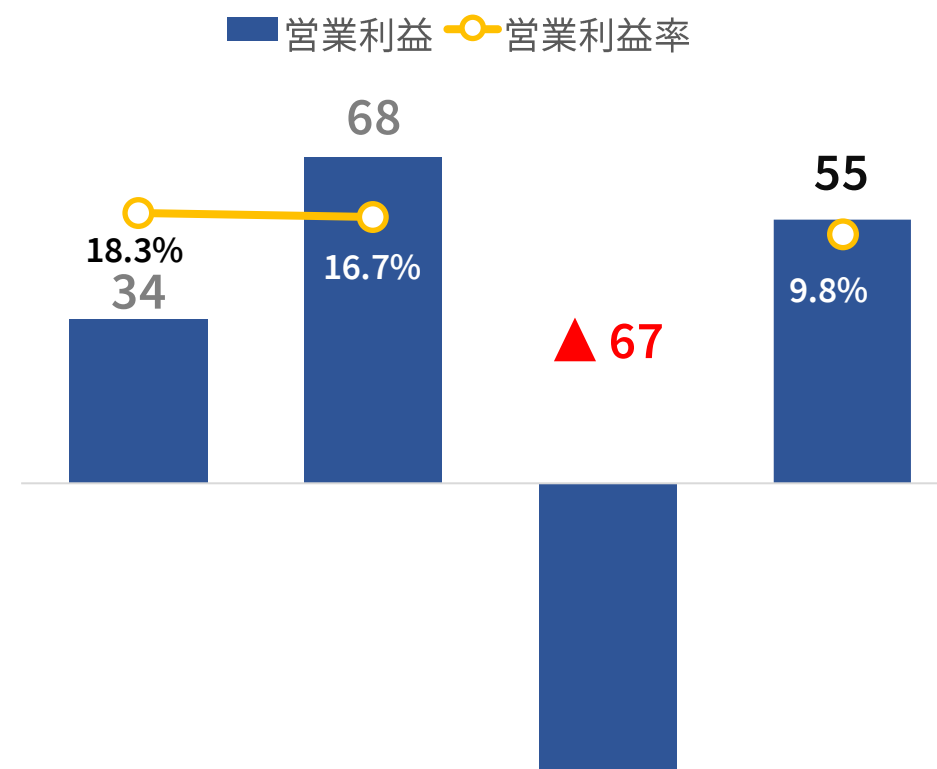
2018/6期 2Q 2019/6期 2Q 2020/6期 2Q **2021/6期 2Q**

※報告セグメントの変更等に関する事項の影響を考慮し、2019/6期以前も遡及して修正しております。

営業利益推移

百万円

前期比 **+122**百万円

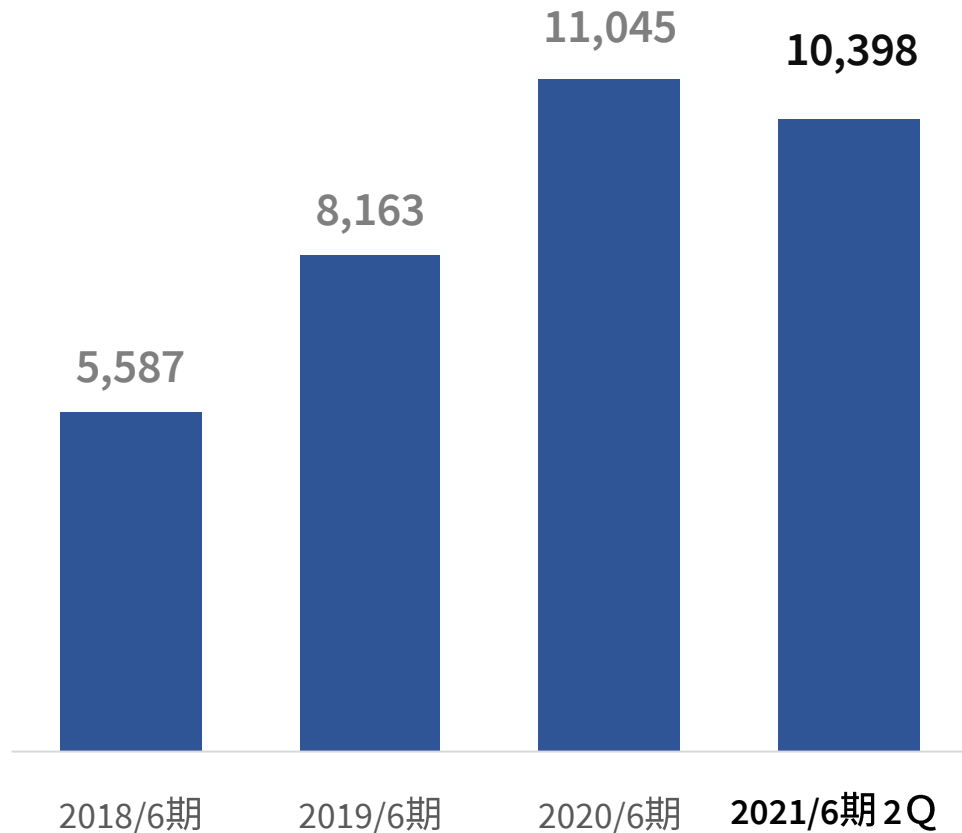


2018/6期 2Q 2019/6期 2Q 2020/6期 2Q **2021/6期 2Q**

不動産担保融資残高推移

百万円

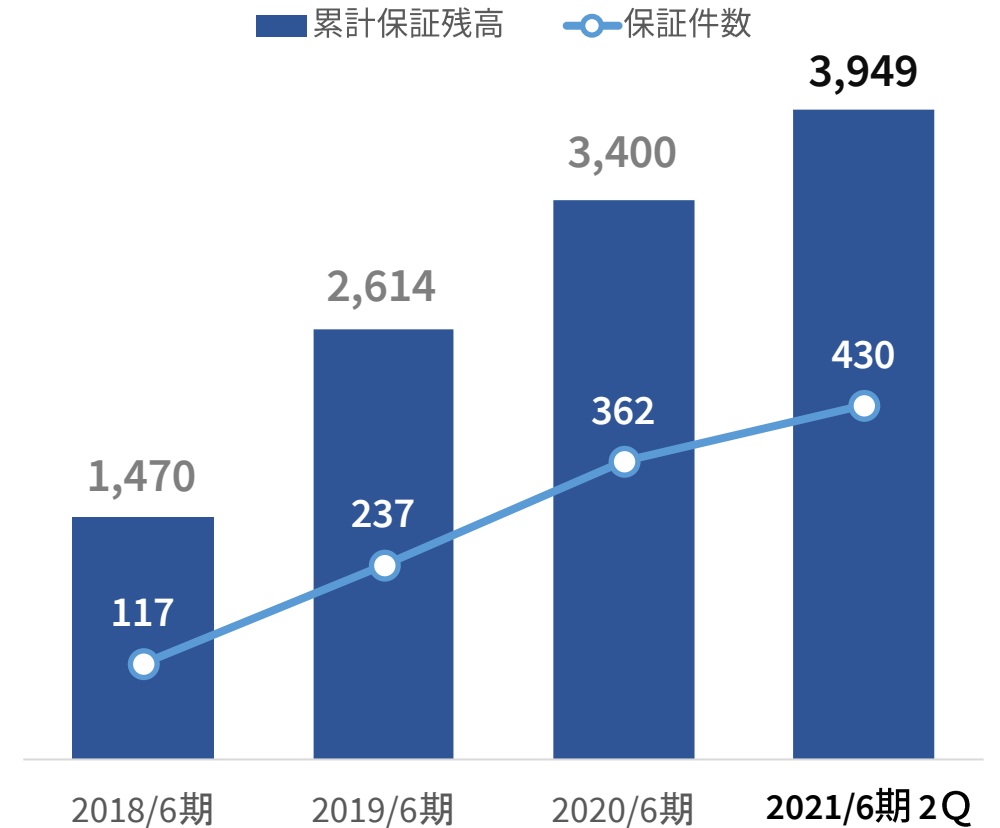
不動産担保融資
残高 **103.9億円**



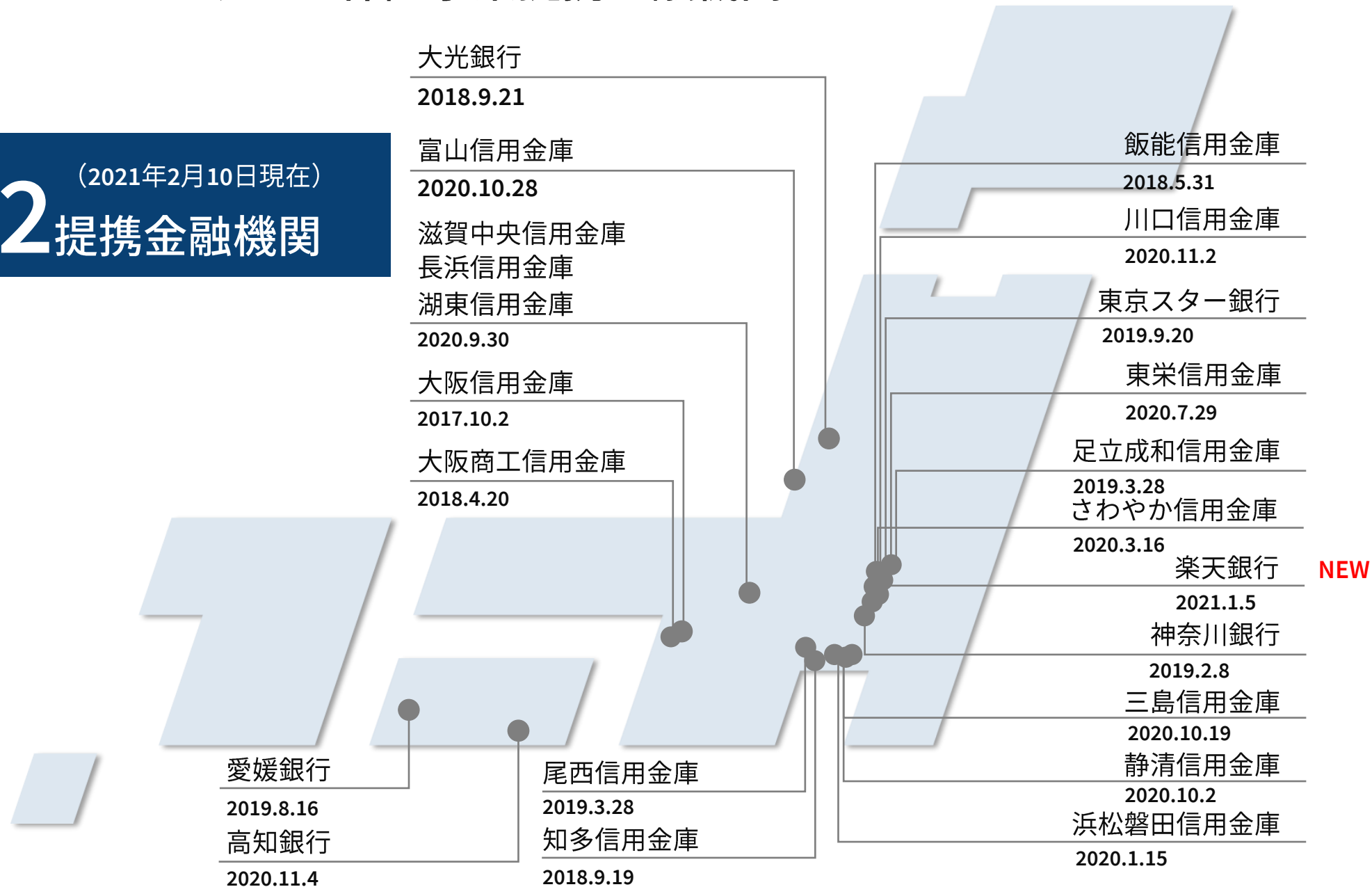
リバースモーゲージ保証残高・件数推移

百万円

保証残高 **39.4億円**



(2021年2月10日現在)
22 提携金融機関

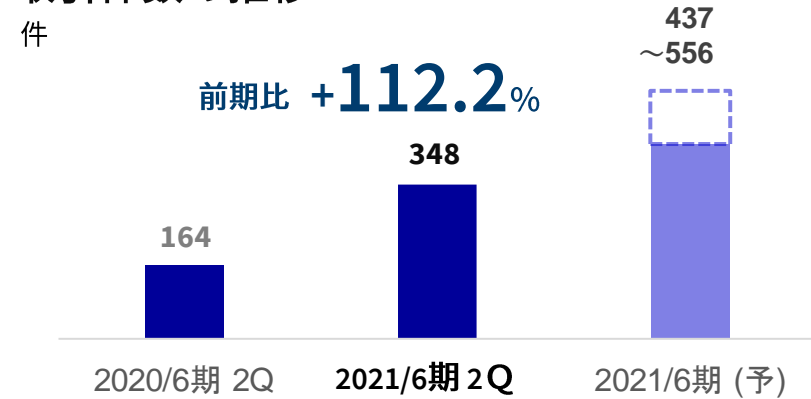


※日付はリリース日

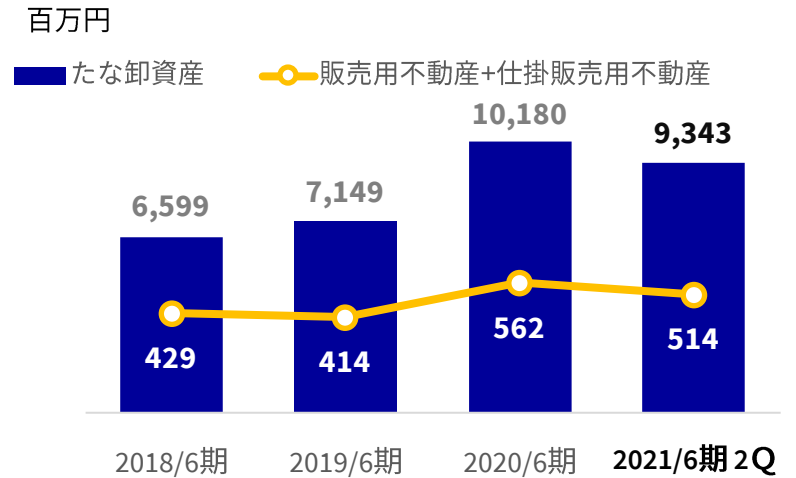
売上高・営業利益推移

	2020/6期 2Q	2021/6期 2Q	2021/6期 (予)	通期進捗率	
				(下限)	(上限)
売上高 (百万円)	3,281	7,033	6,938 ~9,134	101.4%	77.0%
営業利益 (百万円)	160	525	493 ~839	106.5%	62.6%
営業利益率 (%)	4.9%	7.5%	7.1% ~9.2%	—	—
取引件数	164	348	437 ~556	79.6%	62.6%

取引件数の推移



たな卸資産の推移

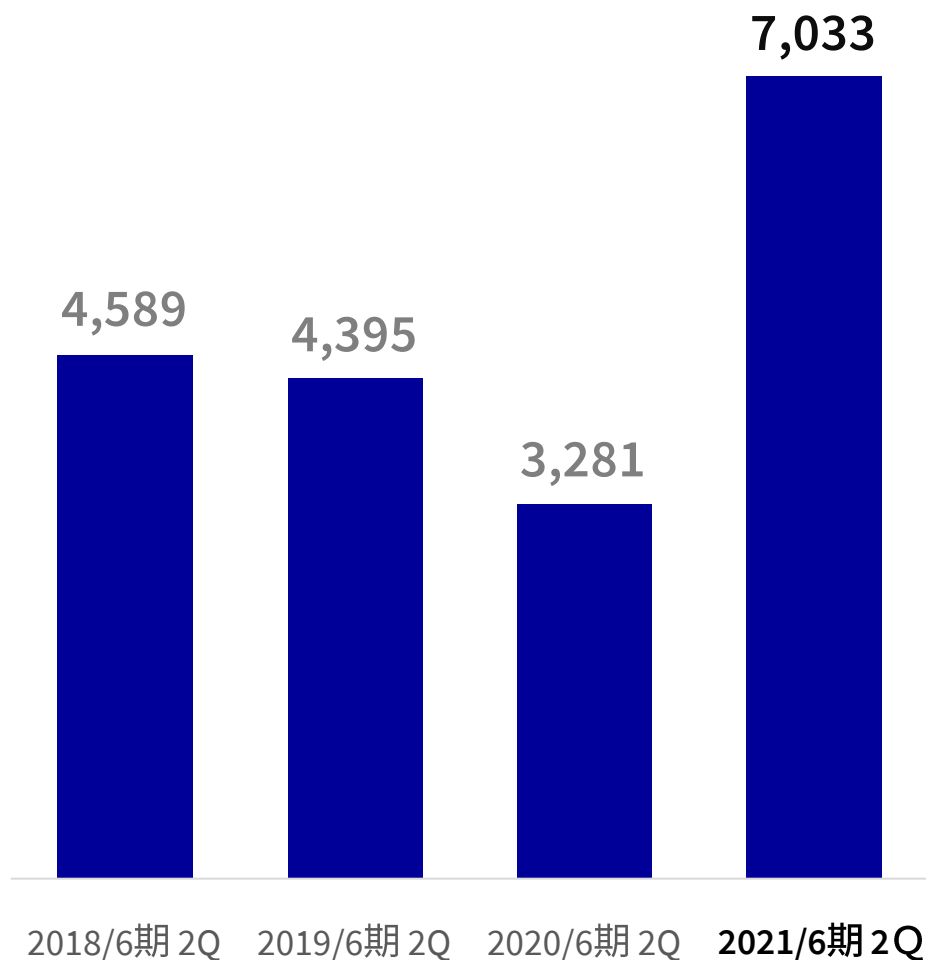


- コロナ禍でも継続した仕入により商品在庫が充実、堅調に推移する実需を獲得
- 第2四半期で売上高・利益とも通期計画下限を上回る進捗

売上高推移

百万円

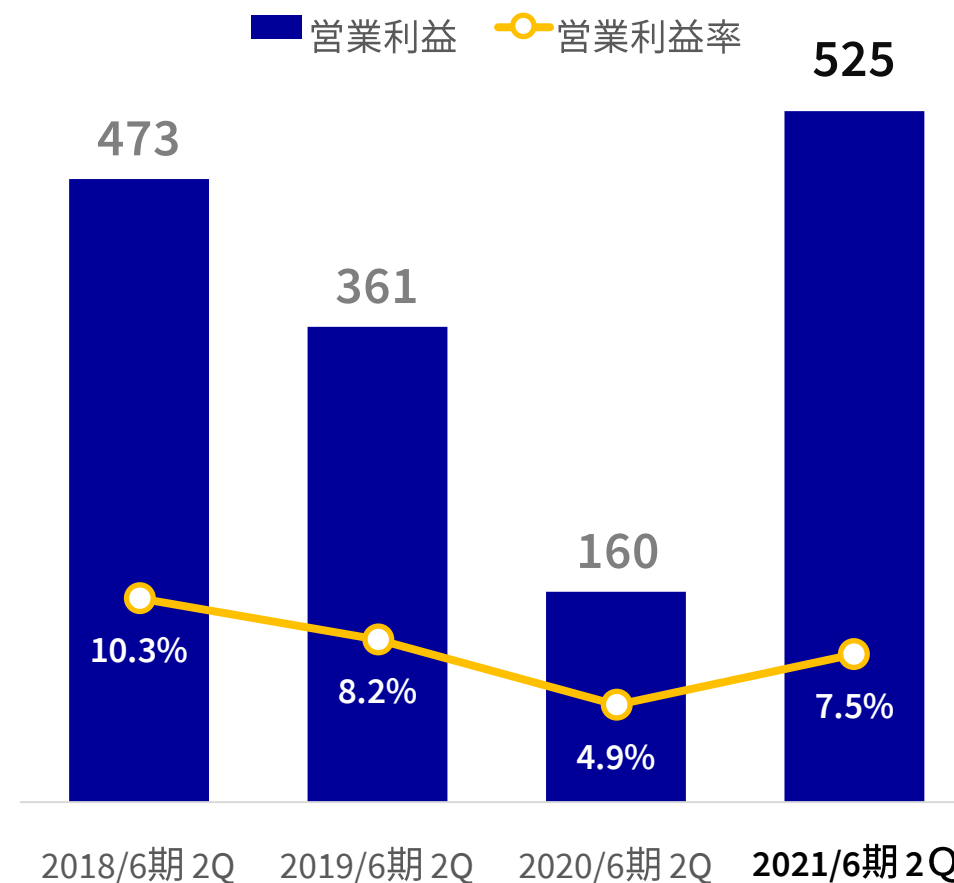
前期比 **+114.3%**



営業利益推移

百万円

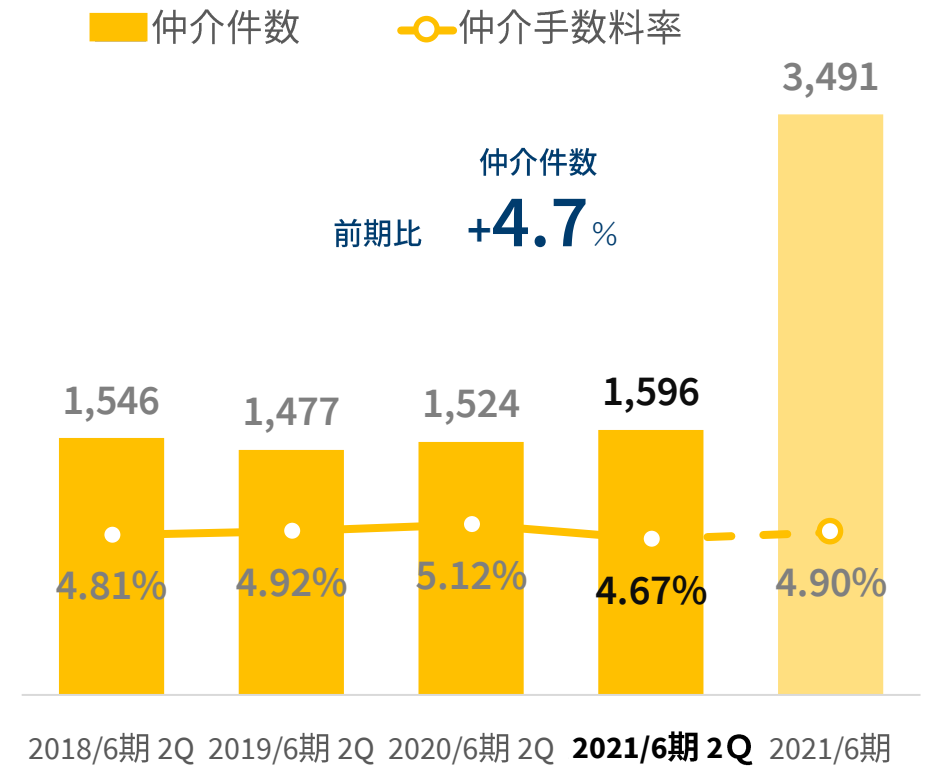
前期比 **+226.4%**



売上高・営業利益推移

	2020/6期 2Q	2021/6期 2Q	2021/6期 (予)	通期 進捗率
売上高（百万円）	1,096	1,103	2,403	45.9%
営業利益（百万円）	240	244	580	42.1%
営業利益率（%）	22.0%	22.2%	24.2%	—
仲介件数	1,524	1,596	3,491	45.7%
仲介手数料率	5.12%	4.67%	4.90%	—

仲介件数・手数料率の推移



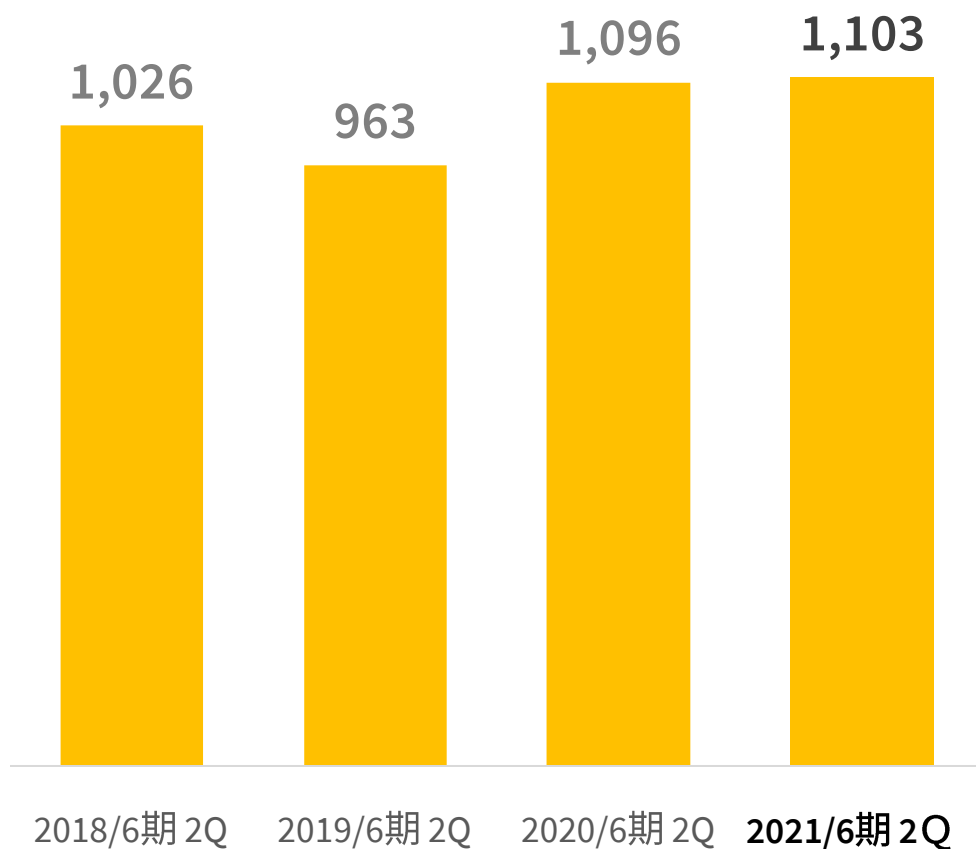
（予）
仲介手数料率の減少は、グループ高額案件販売時の
手数料減額の影響→影響除外時4.96%

- 仲介件数 前年同期比 +4.7% 住宅ローンの超低金利継続により実需の動きは堅調
- ワンストップサービスの窓口として、各事業とのグループシナジーを活かす

売上高推移

百万円

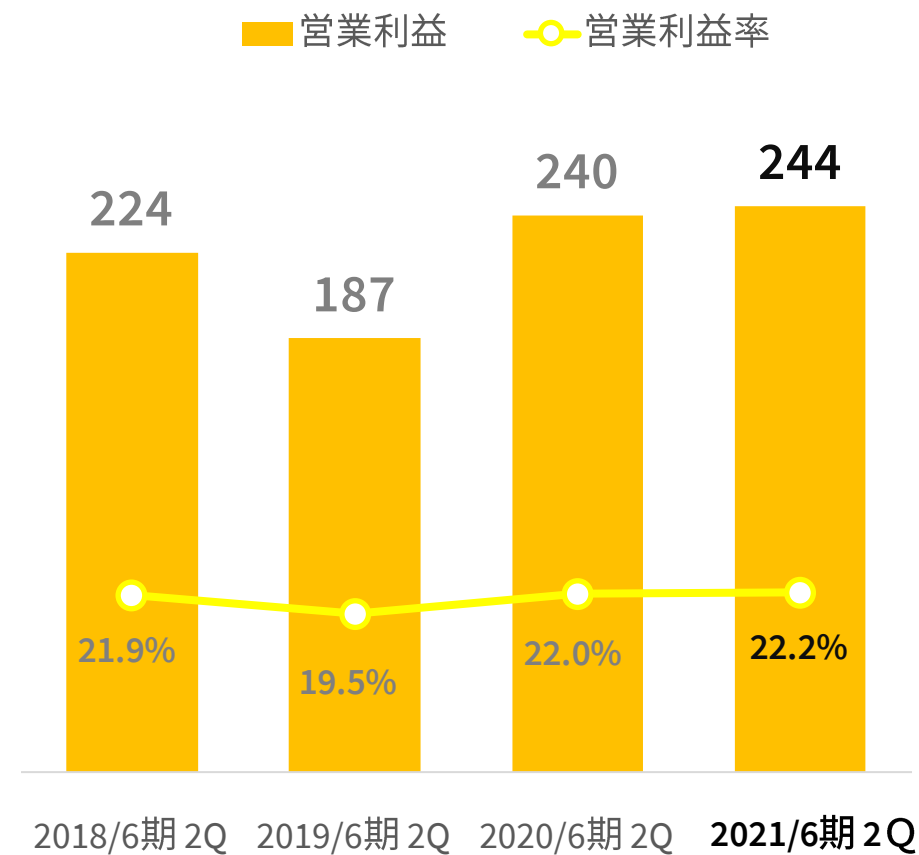
前期比 **+0.7%**



営業利益推移

百万円

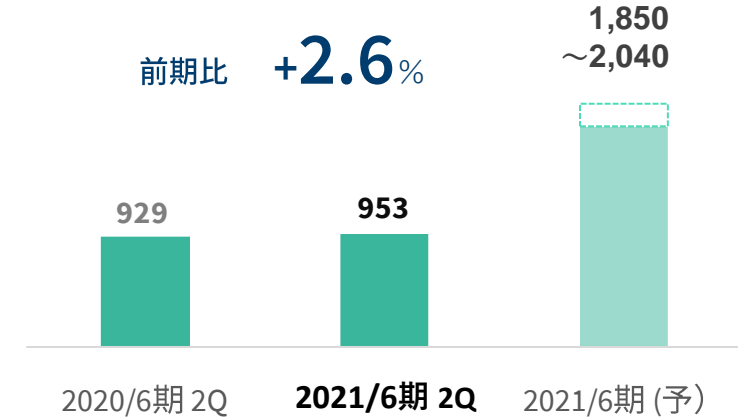
前期比 **+1.6%**



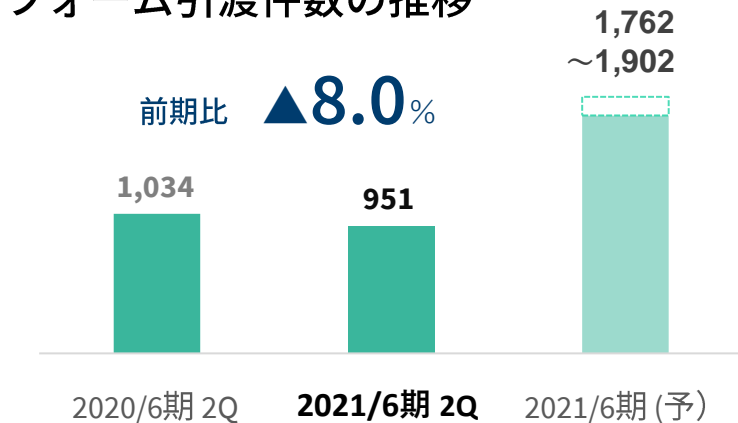
売上高・営業利益推移

	2020/6期 2Q	2021/6期 2Q	2021/6期 (予)	通期進捗率	
				(下限)	(上限)
売上高 (百万円)	1,519	1,399	2,743 ~3,023	51.0%	46.3%
営業利益 (百万円)	119	92	177 ~278	52.4%	33.4%
営業利益率 (%)	7.9%	6.6%	6.5% ~9.2%	—	—
リフォーム契約件数	929	953	1,850 ~2,040	51.5%	46.7%
リフォーム引渡件数	1,034	951	1,762 ~1,902	54.0%	50.0%

リフォーム契約件数の推移



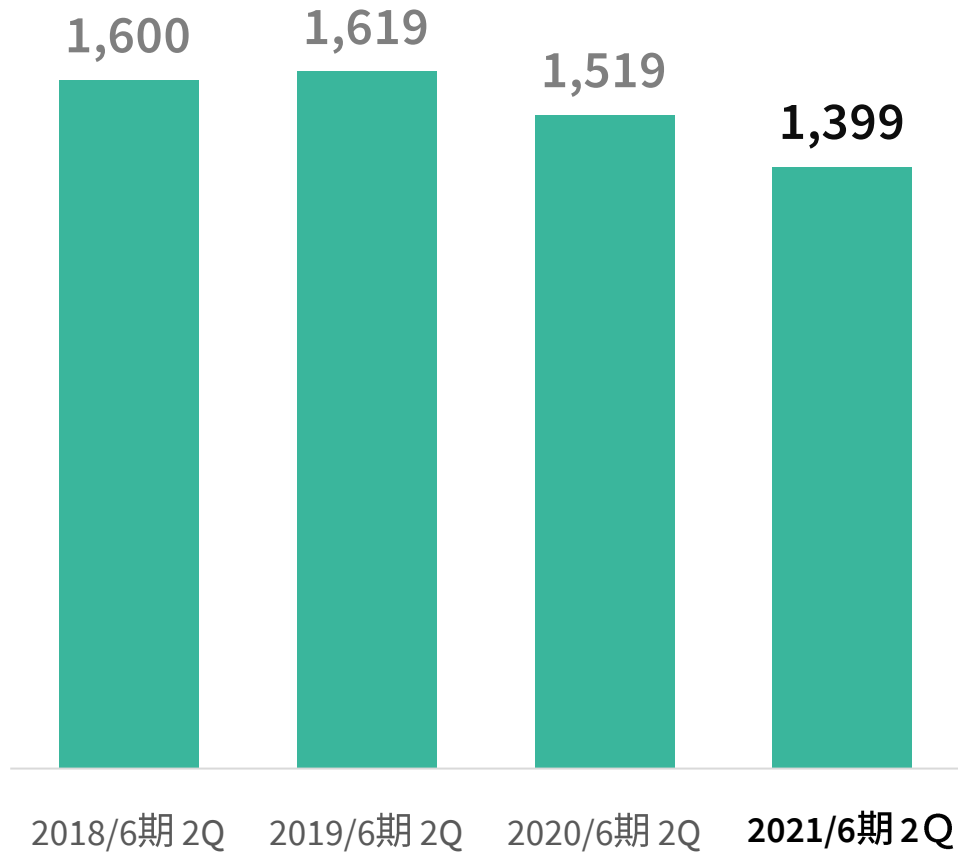
リフォーム引渡件数の推移



- コロナ禍の影響による受注減で売上高・利益とも前年同期を下回る ➡ 足元の受注は回復、前期比を上回る
- 仲介事業との連携を強化し、中古住宅+リフォームのワンストップによる受注に繋げる

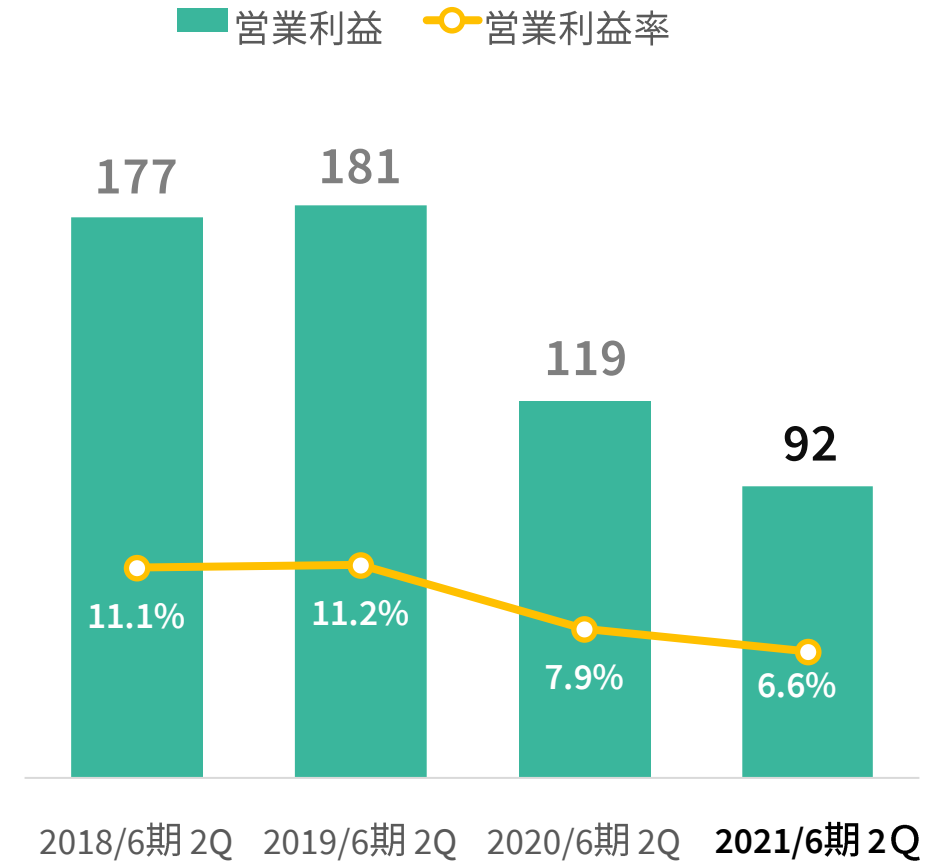
売上高推移 百万円

前期比 ▲ **7.9%**



営業利益推移 百万円

前期比 ▲ **22.3%**

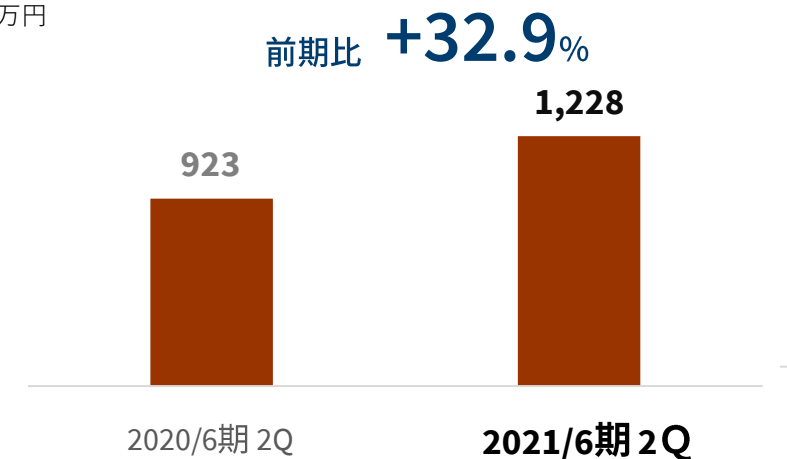


売上高・営業利益推移

	2020/6期 2Q	2021/6期 2Q	2021/6期 (予)	通期 進捗率
売上高 (百万円)	923	1,228	3,254	37.7%
営業利益 (百万円)	83	131	253	51.7%
営業利益率 (%)	9.1%	10.7%	7.8%	—
管理戸数	5,842	5,868	5,887	—

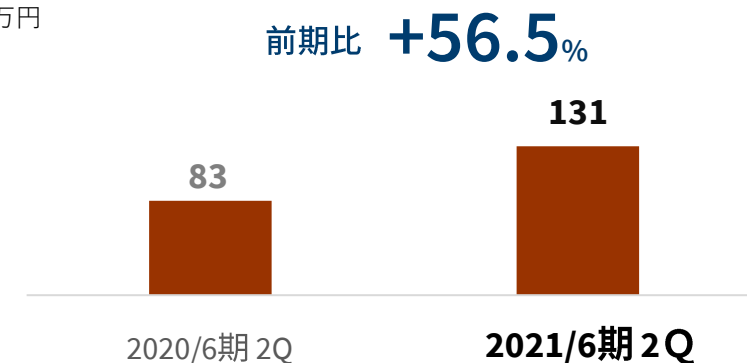
売上高推移

百万円



営業利益推移

百万円



- 賃貸管理及び収益不動産の安定収益を確保 第1四半期の収益不動産売却が業績に貢献
- 地域密着の基盤とグループのシナジーを活かし、ワンストップサービスによる収益拡大を図る

販売費及び一般管理費の内訳

(百万円)

	2020/6期 2Q		2021/6期 2Q		対前年 増減率
	売上 対比	売上 対比	売上 対比	売上 対比	
販売費及び 一般管理費	4,880	33.6%	5,080	27.1%	+ 4.1%
人件費	2,176	15.0%	2,335	12.5%	+ 7.3%
広告宣伝費	771	5.3%	854	4.6%	+ 10.7%
事務所維持費	183	1.3%	199	1.1%	+ 8.8%
その他販売管理費	1,749	12.1%	1,691	9.0%	▲ 3.3%
(売上総利益	5,407	37.3%	6,321	33.7%	

■売上高販管費率 前年同期 33.6% → 27.1%に低下

■収益拡大に向け、広告宣伝及び人財に投資は継続するも、全体として効率的にコントロール

連結貸借対照表

(百万円)

	2020/6期	2021/6期 2Q	増減
流動資産	41,505	39,756	▲ 1,748
現金及び預金	19,274	19,396	+ 121
たな卸資産	10,685	9,494	▲ 1,190
その他	11,545	10,865	▲ 679
固定資産	12,737	13,886	+ 1,148
有形固定資産	9,184	10,066	+ 881
無形固定資産	897	923	+ 25
投資その他の資産	2,655	2,896	+ 240
資産合計	54,243	53,642	▲ 600

- たな卸資産の減少は、不動産売買事業の大型案件の売却等により、販売用不動産が減少したこと等によるもの
- 流動資産その他の減少は、営業貸付金の減少等によるもの
- 有形固定資産の増加は、ハウス・リースバック事業の物件取得等によるもの

(百万円)

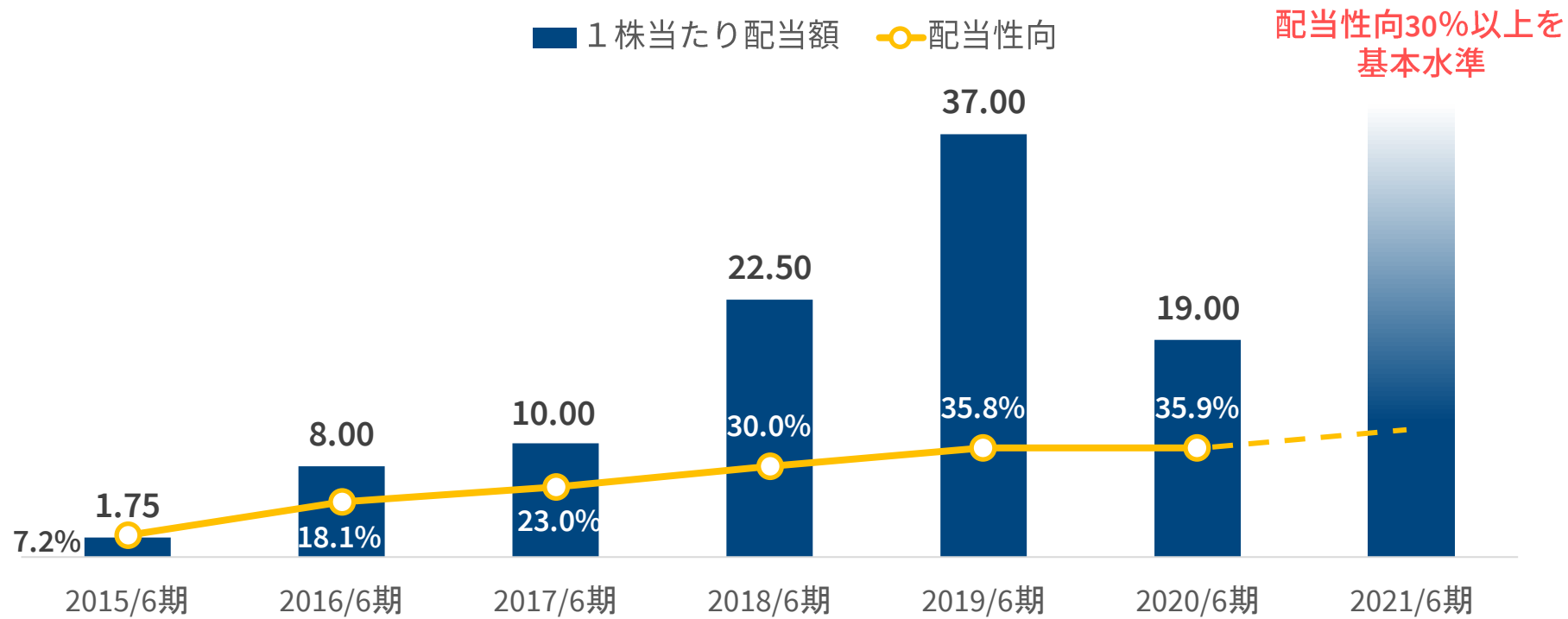
	2020/6期	2021/6期 2Q	増減
負債	42,664	41,642	▲ 1,021
流動負債	21,432	19,837	▲ 1,594
固定負債	21,232	21,805	+ 572
純資産	11,578	12,000	+ 421
株主資本	11,600	12,021	+ 421
その他包括利益累計	▲ 56	▲ 60	▲ 3
新株予約権	35	39	+ 4
負債純資産合計	54,243	53,642	▲ 600

自己資本比率

21.3% **22.3%**

- 流動負債の減少は、短期借入金の減少等によるもの
- 固定負債の増加は、長期借入金の増加等によるもの
- 株主資本の増加は、四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加及び配当金支払いに伴う減少等によるもの

- 持続的な業容拡大と収益性向上により企業価値を向上
- 将来の成長投資と内部留保の充実及び株主への利益還元とのバランスを勘案し、配当性向30%以上を基本水準に
- 2022年6月期までは配当と株主優待による還元を実施



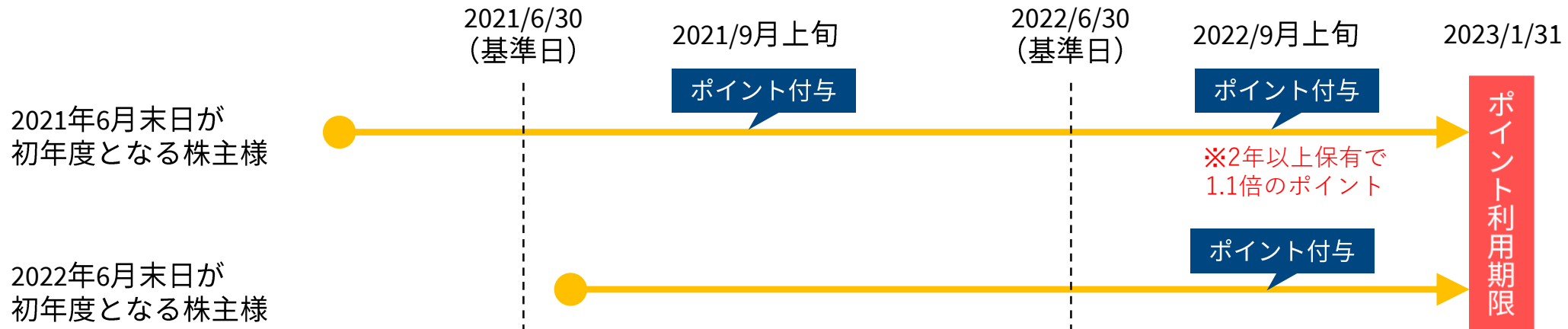
※2015年7月1日付で普通株式1株を5株に、2016年4月1日及び2018年7月1日付で普通株式1株を2株に分割しておりますので、当該株式分割の影響を加味し、遡及して修正した数値を記載しております。

■株主還元の公平性を意識した取り組みを進めるべく、2022年6月末日を基準日とする株主優待の実施をもって廃止

➡ 廃止の翌期以降は、優待制度利用に要していた費用を配当性向の基準引き上げ（約1.6%[※]相当）で配当として還元 ※当期計画の純利益下限値に対する配当性向に換算した場合。

ポイント付与条件	ポイント付与日	ポイント利用期限
2021年度分のポイント分 2021年6月末日現在の当社株主名簿に記載または記録されて当社株式を1単元（100株）以上保有していること。	2021年9月上旬	2023年1月31日 [※]
2022年度分のポイント分 2022年6月末日現在の当社株主名簿に記載または記録されて当社株式を1単元（100株）以上保有していること。	2022年9月上旬	

※2021年6月末日が初年度となる株主様は、2022年6月末日時点で当社株主名簿に同一株主番号で記載されている場合。詳細は当社ウェブサイトのIR情報をご覧ください。



日付	リリース内容
10/2	リバースモーゲージの保証事業で静岡信用金庫と提携
10/8	株式会社南都銀行との業務提携のお知らせ
10/9	ハウス・リースバックの利用拡大に向けて 北海道に直営店を出店
10/16	ハウス・リースバックの利用拡大へ首都圏を強化 千葉に直営店を出店
10/19	リバースモーゲージの保証事業で三島信用金庫と提携
10/21	新たなブランディングでコンセプト/ロゴを一新
10/28	リバースモーゲージの保証事業で富山信用金庫と提携
10/30	株式会社フィナンシャルドゥの第三者割当増資に関するお知らせ
11/2	リバースモーゲージの保証事業で川口信用金庫と提携
11/4	リバースモーゲージの保証事業で高知銀行、四国総合信用と提携
11/5	リバースモーゲージ保証で契約数400件突破
12/11	ハウス・リースバック資産の流動化に関するお知らせ
12/18	(開示事項の経過) ハウス・リースバック資産の流動化完了のお知らせ

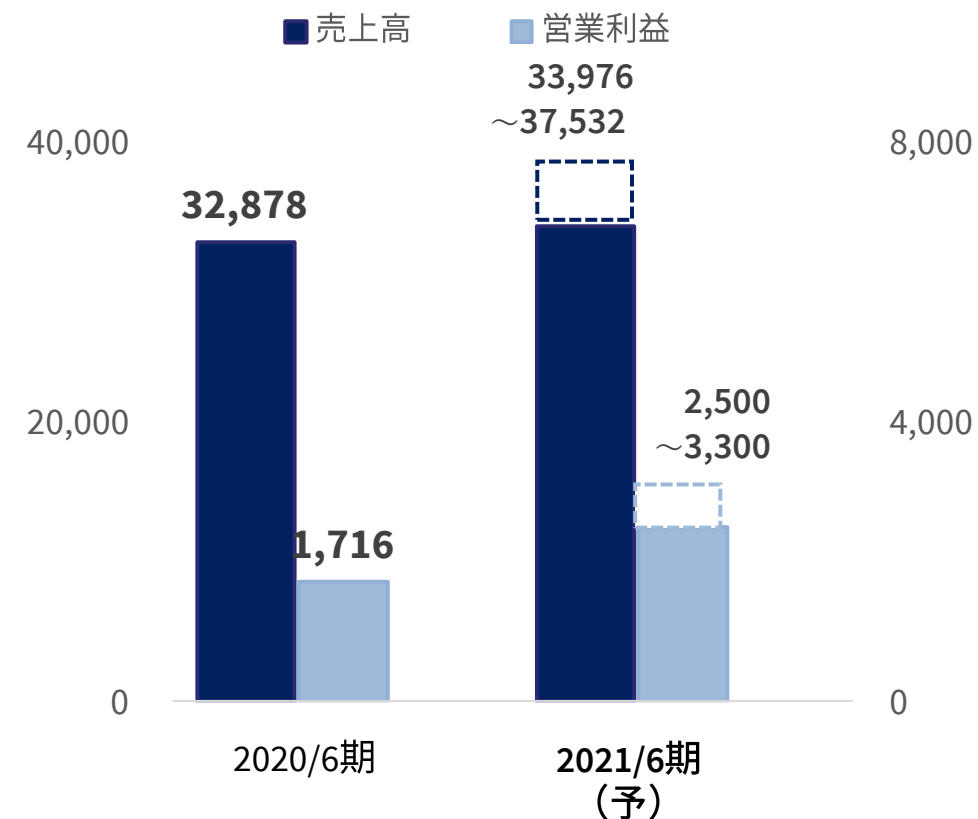
詳細は弊社コーポレートサイト (<https://www.housedo.co.jp/>) でご覧ください。

1. 会社概要
2. 2021年6月期 第2四半期連結決算概要
3. 2021年6月期 第2四半期セグメント別決算概要
4. 2021年6月期 **年度計画及び中期計画**

2021年6月期計画：連結業績予想

- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響は徐々に回復を見込むが、先行きが不透明であることを踏まえ、レンジ形式による通期業績予想で開示
- コロナ禍の影響縮減及び各事業の巡航速度への早期回復、各種取り組みの効果を想定し、上限値を設定

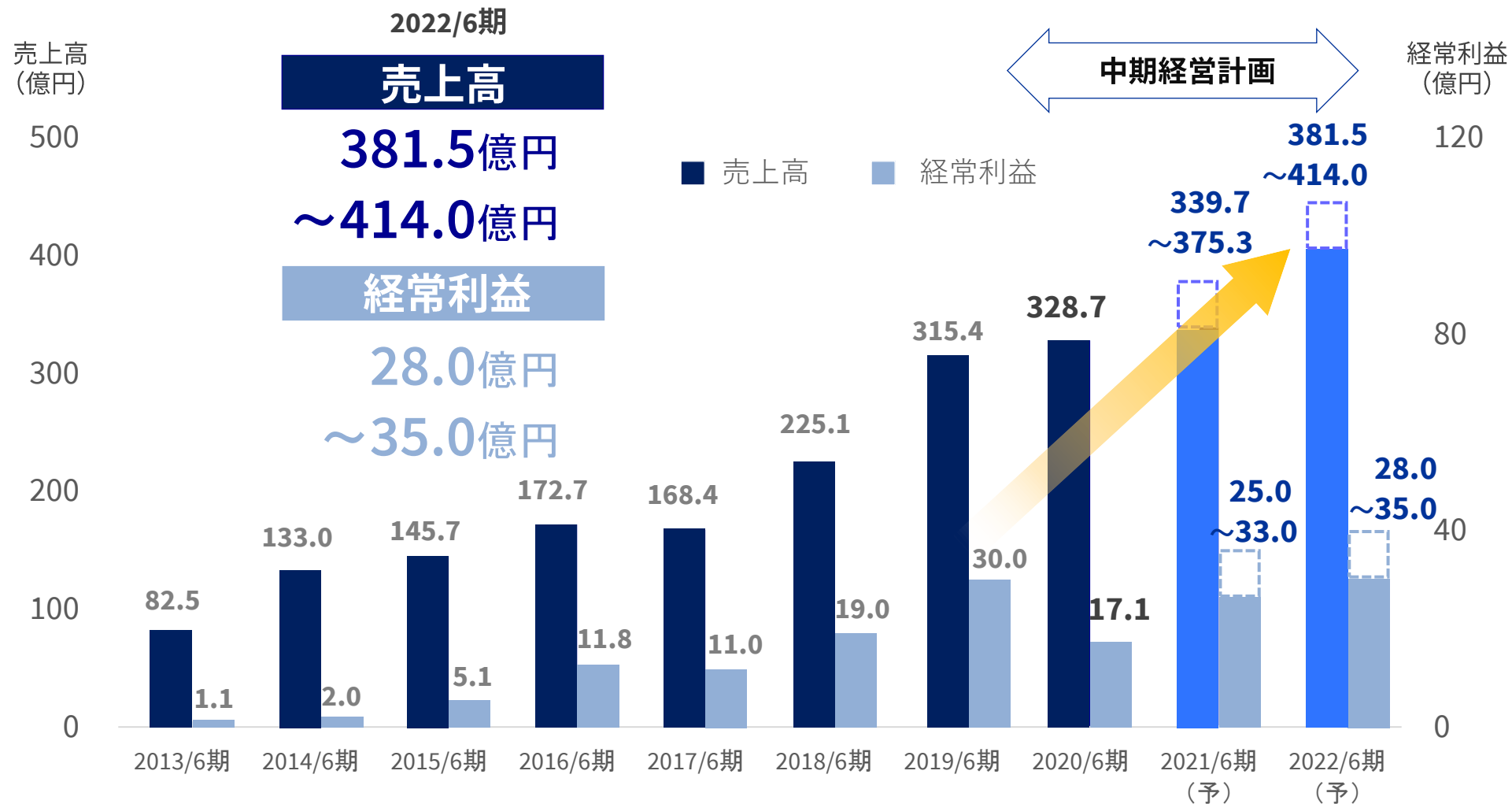
	単位（百万円）		
	2020/6期 実績	2021/6期 (予)	対前年 増減率
売上高	32,878	33,976 ~37,532	+3.3% ~+14.2%
営業利益	1,893	2,713 ~3,512	+43.3% ~+85.5%
経常利益	1,716	2,500 ~3,300	+45.7% ~+92.2%
純利益	1,030	1,650 ~2,178	+60.1% ~+111.3%



※業績の見通しは、発表日現在で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、様々な要因により、実際の業績と異なる場合があります。

中期経営計画の修正（～2022年6月期）

- 基本方針（成長強化事業への積極投資継続による収益拡大） に変更は無し
- 住宅需要は堅調に推移、足元の事業進捗も堅調なもの、コロナ禍の各事業への影響の余波や外部環境の変化、強固な基盤を確立するための先行投資等を勘案し、最終年度の計画を修正

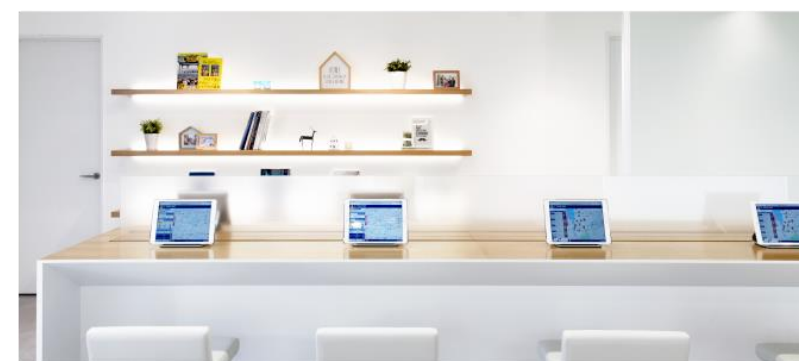


新たなブランディングでコンセプト/ロゴを一新

HOUSEDO

住まいに関するサービスをワンストップでスマートに提供

コンセプトを具体化した店舗へ順次リニューアル デジタルデバイスを活用し、新たなサービス創出を図る



不動産サービスのオンライン化

地域密着の店舗ネットワークとデジタルテクノロジーの融合によるサービス展開を促進

オンライン内覧



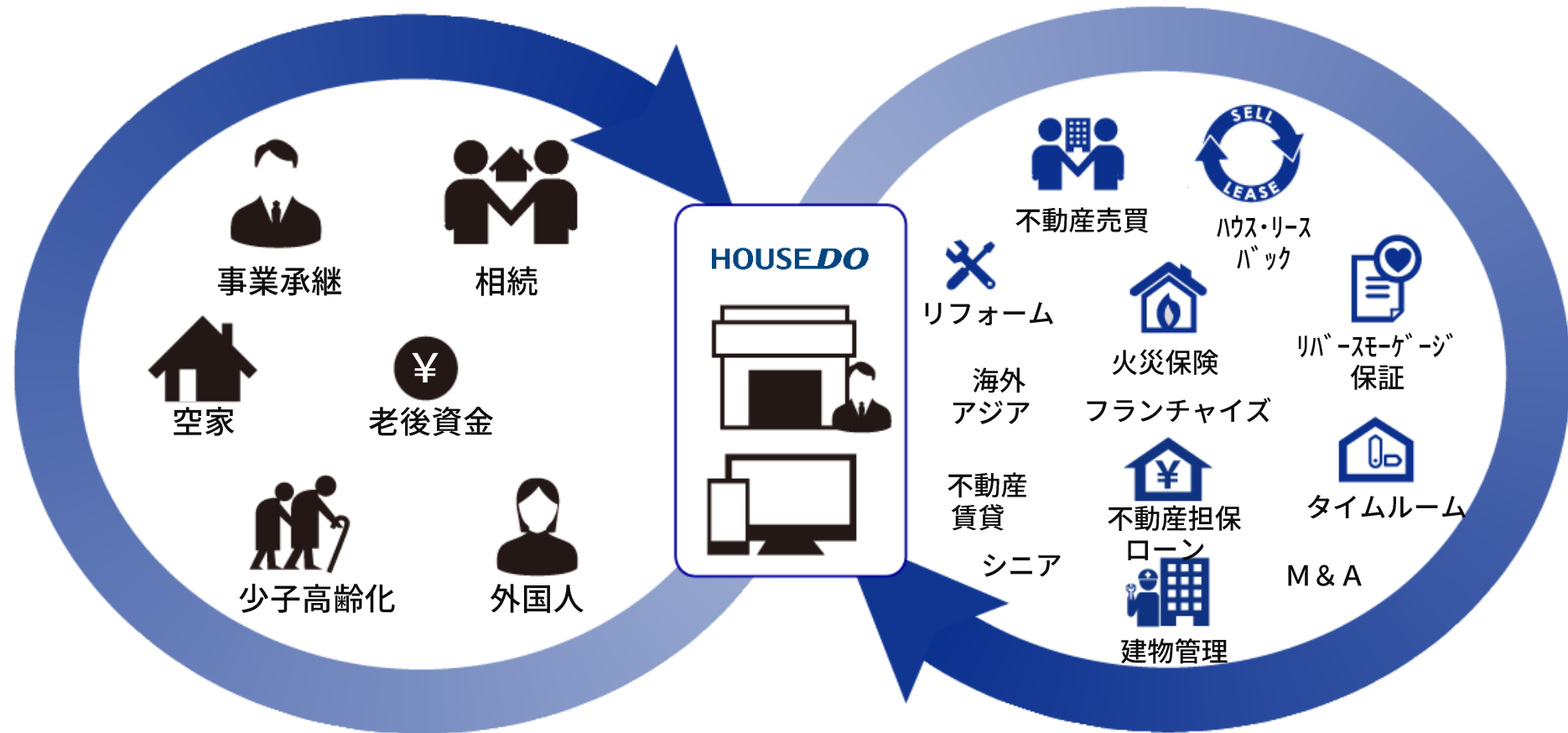
無人オープンハウス



VR 内見



さまざまな社会問題解決をサービス化



ビジネスチャンスに

ハウスの強みを最大限に活かし、業界改革

地域密着の



販売力



査定力



信用力



全国対応



賃貸ビジネス構想



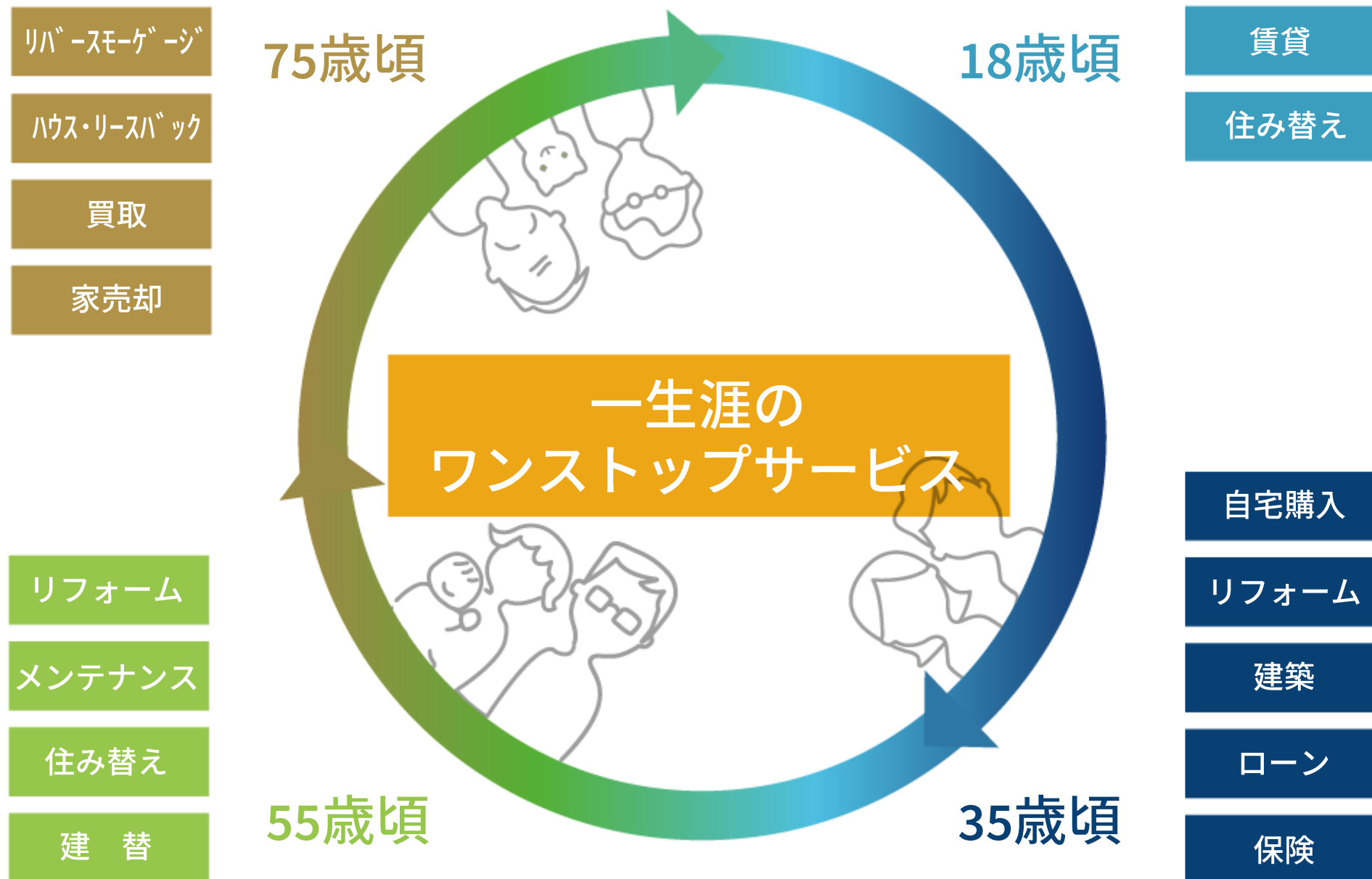
高齢者ビジネス構想



不動産信託構想

アジアの「不動産サービスメーカー」へ

ワンストップサービス=顧客生涯価値の最大化



不動産を所有しているお客様



不動産の活用 = 不動産の流動化

高齢化・貸金業者激減・資金供給不足

資産を活かし ⇒ 資金を供給

日本経済活性化

業界を変える！

— お客様のための業界へ —

国内**1,000**店 アジア**50,000**店へ！

住まいのすべてを、スマートに。

HOUSEDO

—将来見通しに関する注意事項—

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社グループは、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

※前々期以前のセグメント別データにつきましては、セグメント区分見直し前のデータが含まれております。ご注意ください。